

本文書は、バークレイズ・ピーエルシー(Barclays PLC)が 2017 年 7 月 28 日に発表した 2017 年度上半期決算報告書を抄訳したもので
す。その正確な内容については、原文である英文リリースをご参照ください。本文書と英文リリースとの間で齟齬がある場合には原文が優
先されます。なお、原文は、<https://www.home.barclays/barclays-investor-relations/results-and-reports/results.html> よりご覧いただけます。

Barclays PLC Results Announcement

バークレイズ・ピーエルシー
2017 年度上半期決算報告書

2017 年 7 月 28 日発表

目次

決算報告書	ページ
業績ハイライト	1–3
グループ最高責任者によるご挨拶	4
グループ財務担当取締役のレビュー	5–8
事業部門別業績	
• バークレイズ UK	9–11
• バークレイズ・インターナショナル	12–14
• 本社	15
• バークレイズ・ノンコア	16–18
非継続事業の業績	19–20
四半期業績の要約	21–23
コア事業部門別四半期業績	24–28
業績管理	
• 利ざやおよび残高	29
リスク管理	
• 概要	30
• 信用リスク	31–33
• 市場リスク	34
• 財務および資本リスク	35–45
要約連結財務書類	46–51
財務書類に対する注記(抜粋)	52–55
Appendix: 非 IFRS パフォーマンス指標	56–60
株主情報	61

業績ハイライト

グローバル規模を備えた環大西洋コンシューマー、コーポレート・アンド・インベストメント・バンク

2017年7月1日付でノンコア部門閉鎖、アフリカ事業持分削減も進展し、戦略上重要な節目となる施策を達成、

CET1 資本比率は 13.1%と最終目標レンジに到達

• リターン	<ul style="list-style-type: none">グループの有形株主資本利益率(RoTE)は(4.6%)(2016年度上半期: 4.8%)。バークレイズ・アフリカ・グループ・リミテッド(BAGL)の 33.7%の発行済株式資本の売却損 14 億ポンド、バークレイズの BAGL に対する持分の減損費用 11 億ポンド、支払保障保険(PPI)に係る費用 7 億ポンドを除くと、グループの RoTE は 8.1%コア部門の RoTE は 7.3%(2016年度上半期: 12.5%)。PPI に係る費用を除くと、平均割当有形株主資本が前年同期比 50 億ポンド増加し、コア部門の RoTE は 10.4%と 2 枝を達成
• ノンコア部門の整理および閉鎖	<ul style="list-style-type: none">2017年7月1日付でノンコア部門を閉鎖。閉鎖時のリスク調整後資産は約 230 億ポンド(2016年12月: 320 億ポンド)とガイダンスの約 250 億ポンドを下回る。残余資産および負債はコア部門に再統合へ税引前損失は 6 億 4,700 万ポンドと大幅に減少(2016年度上半期: 19 億 400 万ポンド)
• 費用の効率化	<ul style="list-style-type: none">グループの収益に対する費用の比率はノンコア部門費用の 2 億 8,400 万ポンドへの大幅な減少(2016年度上半期: 9 億 5,000 万ポンド)と PPI に係る費用 7 億ポンド(2016年度上半期: 4 億ポンド)を反映して 71%に(2016年度上半期: 70%)グループの収益に対する費用の比率を最終的に 60%未満とする目標の達成に向けて引き続き順調に進展
• バークレイズ・アフリカ・グループ・リミテッド(BAGL)	<ul style="list-style-type: none">BAGL の 33.7%の発行済株式資本を売却し、BAGL は会計上の非連結化へ売却と規制報告目的での BAGL の比例連結を反映させた結果、グループの普通株式 Tier1(CET1)資本比率は 47 ベース・ポイント上昇。規制当局の承認を得た上で、今後 18 カ月以内に実現する見通しの規制上の非連結化により CET1 資本比率はさらに約 26 ベース・ポイント上昇すると推定為替換算再評価差額の損失を損益計算書上の損益に振り替えたことを主に反映し、バークレイズの BAGL 持分の減損 11 億ポンドおよび BAGL の 33.7%の発行済株式資本の売却損 14 億ポンドを 2017 年度上半期に計上
• 普通株式 Tier1(CET1) 資本比率	<ul style="list-style-type: none">CET1 資本比率は 13.1%に上昇(2016年12月: 12.4%)。PPI に係る費用、年金拠出、米ドル建優先株式の償還により一部相殺されたものの、本来的な資本の大幅な創出と BAGL の売却の効果を反映
• 持株会社への移行	<ul style="list-style-type: none">持株会社による 76 億ポンド相当の証券発行を進め、持株会社への移行が引き続き進展2017 年度上半期に利率 7.1% の第 3 回米ドル建優先株式 13 億 7,500 万ドルを償還

ノンコア部門の悪影響が縮小し、グループの税引前利益が改善

- グループの税引前利益は 23 億 4,100 万ポンドと 13%増加しました。コア部門の税引前利益は、PPI に係る費用 7 億ポンド(2016年度上半期: 4 億ポンド)と 2016 年度上半期に計上したビザ・ヨーロッパ・リミテッドに対するバークレイズの持分の売却益 6 億 1,500 万ポンドの計上が当期にはなかったことを受け、29 億 8,800 万ポンドと 25%減少した一方、ノンコア部門の損失が 6 億 4,700 万ポンドに大幅に減少したこと(2016年度上半期: 19 億 400 万ポンド)を反映しています
- バークレイズ UK の RoTE は 4.6%(2016年度上半期: 13.6%)、収益に対する費用の比率は 72%となりました(2016年度上半期: 61%)。PPI に係る費用 7 億ポンド(2016年度上半期: 4 億ポンド)を反映しています。純利ざやは 3.69% と 10 ベース・ポイント改善し、利息収入純額は 2% 増加して 30 億 4,500 万ポンドとなりました
- バークレイズ・インターナショナルの RoTE は 12.4%となりました(2016年度上半期: 14.3%)。コンシューマー、カードおよび決済事業の RoTE は 28.0%となり(2016年度上半期: 50.9%)、コーポレート・アンド・インベストメント・バンク(CIB)の RoTE は 9.7%に改善したこと(2016年度上半期: 8.4%)によります
- 非継続事業に係る税引後損失 21 億 9,500 万ポンドは、為替換算再評価差額の損失を損益計算書上の損益に振り替えたことを主に受け、バークレイズの BAGL 持分の減損 10 億 9,000 万ポンドおよび BAGL の 33.7%の発行済株式資本の売却損 14 億 3,500 万ポンドを含みます
- グループの基本的 1 株当たり損失は(6.6 ペンス)(2016年度上半期: 6.9 ペンスの利益)、継続事業に係る 1 株当たり利益は 7.1 ペンス(2016年度上半期: 6.0 ペンス)となりました。BAGL の 33.7%の発行済株式資本の売却損、バークレイズの BAGL 持分の減損、PPI に係る費用 7 億ポンドを除くと、1 株当たり利益は 11.8 ペンスでした
- 1 株当たり正味有形資産価額は各種剰余金の減少によって継続事業の利益が相殺されたのを受けて、284 ペンスに減少しました(2016年12月: 290 ペンス)

業績ハイライト

当グループの業績(半期)

	2017年 6月30日に 終了した半期 (百万ポンド)	2016年 6月30日に 終了した半期 (百万ポンド)	増減率 %
収益合計	10,881	11,013	(1)
信用に関する減損費用およびその他の引当金繰入額	(1,054)	(931)	(13)
営業収益純額	9,827	10,082	(3)
訴訟および特定行為を除く営業費用	(6,989)	(7,172)	3
訴訟および特定行為	(743)	(525)	(42)
営業費用	(7,732)	(7,697)	-
その他の収益／(費用)純額	246	(322)	
税引前利益	2,341	2,063	13
税金	(778)	(715)	(9)
継続事業に係る税引後利益	1,563	1,348	16
非継続事業に係る税引後(損失)／利益 ¹	(2,195)	311	
継続事業に係る非支配持分	(138)	(186)	26
非継続事業に係る非支配持分 ¹	(140)	(155)	10
その他の株主 ²	(301)	(208)	(45)
株主帰属(損失)／利益	(1,211)	1,110	

パフォーマンス指標

平均有形株主資本利益率 ²	(4.6%)	4.8%
平均有形株主資本(億ポンド)	490	480
収益に対する費用の比率	71%	70%
貸倒率(ベース・ポイント)	49	39
基本的 1 株当たり(損失)／利益 ²	(6.6 ペンス)	6.9 ペンス
継続事業に係る基本的 1 株当たり利益 ²	7.1 ペンス	6.0 ペンス
1 株当たり配当	1.0 ペンス	1.0 ペンス

貸借対照表および資本管理

	2017年 6月30日現在	2016年 12月31日現在
1 株当たりの正味有形資産価額	284 ペンス	290 ペンス
普通株式 Tier1 比率	13.1%	12.4%
普通株式 Tier1 資本	428 億ポンド	452 億ポンド
リスク調整後資産	3,270 億ポンド	3,660 億ポンド
英国レバレッジ比率(四半期月末平均) ³	4.8%	4.5%
完全施行ベースの Tier1 資本(四半期月末平均) ³	521 億ポンド	516 億ポンド
英国レバレッジ・エクスポージャー(四半期月末平均) ³	10,920 億ポンド	11,370 億ポンド

資金調達および流動性

グループ余剰流動性	2,010 億ポンド	1,650 億ポンド
CRD IV 流動性カバレッジ比率	149%	131%
預貸率 ⁴	81%	83%

- 1 非継続事業であるアフリカ・バンキングに関する詳細情報については英語原文の 20、21 ページをご参照ください。2017 年度上半期の非継続事業に係る税引後損失はバークレイズの BACL 持分の減損 10 億 9,000 万ポンドおよび BACL の 33.7% の発行済株式資本の売却損 14 億 3,500 万ポンドを含みます。
- 2 その他の株主に帰属する税引後利益 3 億 100 万ポンド(2016 年度上半期: 2 億 800 万ポンド)は、剩余金に計上する税額控除 8,200 万ポンド(2016 年度上半期: 5,800 万ポンド)によって相殺されます。相殺後残高である 2 億 1,900 万ポンド(2016 年度上半期: 1 億 5,000 万ポンド)は、非支配持分(NCI)とともに、1 株当たり利益および平均有形株主資本利益率の計算に際して税引後利益から控除されています。
- 3 英国のレバレッジ比率は当該四半期の各月の最終日の平均値に基づく自己資本およびエクスポージャー数値を使用して算出しています。また、平均エクスポージャー数値は適格中央銀行債権を除外しています。
- 4 インベストメント・バンキング業務を除いた、バークレイズ UK、バークレイズ・インターナショナル、およびソンコアの預貸率。

業績ハイライト

パークレイズ・コアおよび ノンコアの業績(半期)

	パークレイズ・コア			パークレイズ・ノンコア		
	2017年 6月30日に 終了した半期 (百万ポンド)	2016年 6月30日に 終了した半期 (百万ポンド)	増減率 (%)	2017年 6月30日に 終了した半期 (百万ポンド)	2016年 6月30日に 終了した半期 (百万ポンド)	増減率 (%)
収益合計	11,411	11,599	(2)	(530)	(586)	10
信用に関する減損費用およびその他の引当金繰入額	(1,024)	(876)	(17)	(30)	(55)	45
営業収益／(費用)純額	10,387	10,723	(3)	(560)	(641)	13
訴訟および特定行為を除く営業費用	(6,733)	(6,315)	(7)	(256)	(857)	70
訴訟および特定行為	(715)	(432)	(66)	(28)	(93)	70
営業費用	(7,448)	(6,747)	(10)	(284)	(950)	70
その他の収益／(費用)純額	49	(9)		197	(313)	
税引前利益／(損失)	2,988	3,967	(25)	(647)	(1,904)	66
税金(費用)／還付	(1,060)	(1,181)	10	282	466	(39)
税引後利益／(損失)	1,928	2,786	(31)	(365)	(1,438)	75
非支配持分	(121)	(164)	26	(17)	(22)	23
その他の株主	(264)	(178)	(48)	(37)	(30)	(23)
株主帰属利益／(損失)¹	1,543	2,444	(37)	(419)	(1,490)	72

パフォーマンス指標

平均割当有形株主資本利益率	7.3%	12.5%				
平均割当有形株主資本(億ポンド) ¹	450	400	50	80		
期末割当有形株主資本(億ポンド) ¹	440	410	40	80		
収益に対する費用の比率	65%	58%	n/m	n/m		
貸倒率(ベース・ポイント)	54	43	12	15		
基本的1株当たり利益／(損失)への寄与	9.5 ペンス	14.8 ペンス	(2.4 ペンス)	(8.8 ペンス)		

資本管理

	2017年 6月30日現在	2016年 12月31日現在	2017年 6月30日現在	2016年 12月31日現在
リスク調整後資産 ¹	3,046 億ポンド	3,335 億ポンド	228 億ポンド	321 億ポンド
英国レバレッジ・エクスポージャー(四半期月末平均) ¹	9,970 億ポンド	10,260 億ポンド	950 億ポンド	1,110 億ポンド

事業部門別収益

	2017年6月30日に 終了した半期 (百万ポンド)	2016年6月30日に 終了した半期 (百万ポンド)	増減率 (%)
パークレイズ UK	3,661	3,746	(2)
パークレイズ・インターナショナル	7,748	7,552	3
本社	2	301	(99)
パークレイズ・コア	11,411	11,599	(2)
パークレイズ・ノンコア	(530)	(586)	10
パークレイズ・グループ	10,881	11,013	(1)

事業部門別税引前利益／(損失)

	2017年 6月30日現在	2016年 12月31日現在	増減率 (%)
パークレイズ UK	634	1,080	(41)
パークレイズ・インターナショナル	2,617	2,753	(5)
本社	(263)	134	
パークレイズ・コア	2,988	3,967	(25)
パークレイズ・ノンコア	(647)	(1,904)	66
パークレイズ・グループ	2,341	2,063	13

¹ アフリカ・バンкиング非継続事業に係る株主帰属利益はグループ・レベルでのみ表示されています。割当有形株主資本、リスク調整後資産およびレバレッジ・エクスポージャーは、コア部門である本社に含まれています。

グループ最高責任者によるご挨拶

「当グループは2017年度第2四半期に戦略上極めて重要な2つの施策をいずれも予定より早く完了いたしました。

1点目は、当グループのバークレイズ・アフリカ・グループ・リミテッドに対する過半数持分を規制上の非連結化が適用可能な水準まで削減したことです。2018年には規制上の非連結化が実現する見通しです。持分削減で比例連結を適用することができ、CET1資本比率は13.1%と、最終目標レンジに届きました。さらに持分売却により約26ベーシス・ポイント押し上げることになります。

2点目は、ノンコア部門の整理を前倒しで完了し、リスク調整後資産を目標の250億ポンドを下回る水準まで削減したことです。これにより、ノンコア部門を予定より6カ月早く閉鎖し、残余資産をコア部門に再統合することが可能になりました。

これらの重要な節目となる施策をやり遂げたことで、バークレイズ・グループの事業再編に区切りが付き、株主の皆様のために当グループが備える収益力が存分に発揮される日が早まることがあります。

本日発表しました決算はその収益力を改めて浮き彫りにしています。2017年度上半期のグループの税引前利益は23億4,100万ポンドと13%増加しました。当グループの強力な事業部門であるバークレイズUKとバークレイズ・インターナショナルの有形株主資本利益率はそれぞれ20.4%(支払保障保険(PPI)関連引当金を除く)、12.4%と良好な水準に達しました。

当グループの事業は現在では徹底的に簡素化され、事業再編は完了し、資本比率は最終的な目標レンジに届きました。今後は特定行為の問題の決着に向けて取り組む一方で、株主の皆様にとって最も重要なグループのリターンの改善に注力することが可能になります。

そこで、当グループは新たな目標を策定しました。最終的にグループの有形株主資本利益率10%超の達成を目指します。

最後に、年明けの通期決算発表の場で当グループの最新の資本管理政策について投資家の皆様にご説明する予定です。」

グループ最高責任者 ジェイムズ・E・ステイリー

グループ財務担当取締役のレビュー

2017 年度上半期決算は基礎となるコア部門の堅調なパフォーマンス、ノンコア部門の損失の大幅な減少、BAGL 持分の目標水準までの削減、資本面の一段の進展から明らかに、当グループの戦略に沿って大きく前進したことを示しています。コア部門は平均有形株主資本が大幅に増加し、PPI に係る費用を除くと、RoTE は 10.4% と 2 衍に達しました。2017 年 7 月 1 日付のノンコア部門の閉鎖は当グループの事業再編における重要な節目となるもので、閉鎖時のリスク調整後資産は 230 億ポンドと従来のガイダンスである約 250 億ポンドを下回りました。また、BAGL の 33.7% の持分を売却した結果、BAGL は会計上、非連結化されました。グループの 2017 年度上半期決算はバークレイズの BAGL 持分の売却損および減損の影響を受けました。グループの CET1 資本比率は基礎となる本来的な資本の創出とともに BAGL 持分売却と比例連結を反映させたことにより 47 ベース・ポイント押し上げられて 13.1% に上昇し、最終目標レンジに届きました。

グループの業績

- 税引前利益はノンコア部門の税引前損失が 6 億 4,700 万ポンド(2016 年度上半期: 19 億 400 万ポンド)と大幅に減少したのを受けて 23 億 4,100 万ポンドと 13% 増加しました。コア部門の利益は PPI に係る費用 7 億ポンド(2016 年度上半期: 4 億ポンド)に加え、2016 年度上半期に計上したバークレイズが保有するビザ・ヨーロッパ・リミテッド株の売却益 6 億 1,500 万ポンドが当期には発生しなかったことが影響し、29 億 8,800 万ポンドと 25% 減少しました。また、2017 年度上半期決算では、英ポンドに対する米ドルおよびユーロの平均レートが 2016 年度上半期比でそれぞれ 12%、10% 上昇したことが収益に好影響を与える一方で、減損費用と営業費用に悪影響を与えました
- 収益合計は 1% 減少し、108 億 8,100 万ポンドとなりました。ノンコア部門のマイナスの収益が 5 億 3,000 万ポンドと 10% 減少しことで一部相殺されたものの、コア部門の収益が本社を中心に 2% 減少し、114 億 1,100 万ポンドになったことを反映しています。コーポレート・アンド・インベストメント・バンク(CIB)、コンシューマー、カードおよび決済事業ともに増収となったバークレイズ・インターナショナルの収益は 3% 増加ましたが、バークレイズ UK は 2016 年度上半期に計上したバークレイズが保有するビザ・ヨーロッパ・リミテッド株式の売却益が当期には発生しなかった影響により 2% 減少しました
- 信用に関する減損費用は 1 億 2,300 万ポンド増加し、10 億 5,400 万ポンドとなりました。CIB における減損の減少により一部相殺されたものの、ポートフォリオ構成の変更、米国カード事業の基礎となる延滞率の動向の悪化、事業の拡大を主に反映し、コンシューマー、カードおよび決済事業における 53% の増加を受けています。この結果、グループの貸倒率は 10 ベース・ポイント上昇して 49 ベース・ポイントとなりました
- 営業費用は 77 億 3,200 万ポンドと概ね横ばいでした(2016 年度上半期: 76 億 9,700 万ポンド)。PPI に係る費用、2016 年度第 4 四半期に実施した報奨付与に係る変更の影響、事業の拡大および投資が費用の効率化を上回ったことで、コア部門で 10% 増加し 74 億 4,800 万ポンドとなったことを受けています。ノンコア部門の営業費用は同部門の整理が引き続き進展し、70% 減少して 2 億 8,400 万ポンドとなりました
- その他の収益純額はバークレイズが保有するボーカリンク株のマスターカードへの売却益 1 億 900 万ポンドと日本での合弁事業の解消益 7,600 万ポンドを反映し、2 億 4,600 万ポンドに増加しました(2016 年度上半期: 3 億 2,200 万ポンドの費用)。バークレイズ・バンク・エジプトの売却益 1 億 8,900 万ポンドは為替換算再評価差額の損失 1 億 8,000 万ポンドを損益計算書上の損益に振り替えたことにより概ね相殺されました
- アフリカ・バンキングの非継続事業に係る税引後損失 21 億 9,500 万ポンド(2016 年度上半期: 3 億 1,100 万ポンドの利益)は、会計上の非連結化に伴い、為替換算再評価差額の損失を損益計算書上の損益に振り替えたことを主因とするバークレイズの BAGL 持分の減損 10 億 9,000 万ポンドと BAGL の 33.7% の発行済株式資本の売却損 14 億 3,500 万ポンドを含みます
- RoTE は(4.6%)(2016 年度上半期: 4.8%)、基本的 1 株当たり損失は(6.6 ペンス)でした(2016 年度上半期: 6.9 ペンスの利益)。BAGL の 33.7% の発行済株式資本の売却損およびバークレイズの BAGL 持分の減損の影響ならびに PPI に係る費用を除くと、RoTE は 8.1%、1 株当たり利益は 11.8 ペンスでした

コア部門の業績

- コア部門の RoTE は 7.3% となりましたが(2016 年度上半期: 12.5%)、PPI に係る費用を除くと、10.4% と 2 衍に達しました
- 税引前利益は 25% 減少し、29 億 8,800 万ポンドとなりました。PPI に係る費用 7 億ポンド(2016 年度上半期: 4 億ポンド)と 2016 年度上半期に計上したバークレイズが保有するビザ・ヨーロッパ・リミテッド株の売却益 6 億 1,500 万ポンドが当期には発生しなかったことを主に受けています
- 収益合計は 2% 減少し、114 億 1,100 万ポンドとなりました。本社は 2016 年度上半期に計上した当グループ自身の信用度に関連する利益が当期に発生しなかったこと、バークレイズ UK はバークレイズが保有するビザ・ヨーロッパ・リミテッド株の売却益が当期に発生しなかったことをそれぞれ主因に減収となったことを受けていますが、CIB、コンシューマー、カードおよび決済事業ともに増収となったバークレイズ・インターナショナルの収益が 3% 増加したこと一部相殺されました
- 信用に関する減損費用は 17% 増加し、10 億 2,400 万ポンドとなりました。ポートフォリオ構成の変更、米国カード事業の基礎となる延滞率の動向の悪化、事業の拡大を主に受けたコンシューマー、カードおよび決済事業の減損が増加したことによります。コア部門の貸倒率は 11 ベース・ポイント上昇して 54 ベース・ポイントとなりました

グループ財務担当取締役のレビュー

- ・ 営業費用は 10%増加し、74 億 4,800 万ポンドとなりました。PPI に係る費用、2016 年度第 4 四半期に実施した報奨付与に係る変更の影響、構造改革プログラム費用の増加、コンシューマー、カードおよび決済事業における事業の拡大および投資を受けています
- ・ その他の収益純額は 4,900 万ポンドとなりました(2016 年度上半期: 900 万ポンドの費用)。バークレイズ・バンク・エジプト売却に伴い為替換算再評価差額の損失を損益計算書上の損益に振り替えたことによる費用 1 億 8,000 万ポンドにより相殺されましたが、バークレイズが保有するボーカリンク株のマスターカードへの売却益 1 億 900 万ポンドと日本での合弁事業の解消益 7,600 万ポンドを反映しています

バークレイズ UK

- ・ RoTE は 4.6%に低下しました(2016 年度上半期: 13.6%)。PPI に係る費用 7 億ポンド(2016 年度上半期: 4 億ポンド)と 2016 年度上半期に計上したバークレイズが保有するビザ・ヨーロッパ・リミテッド株の売却益 1 億 5,100 万ポンドが当期には発生しなかったことを受けて、税引前利益は 41%減少して 6 億 3,400 万ポンドとなりました
- ・ 収益合計は 2%減少し、36 億 6,100 万ポンドとなりました。プライシングに関連する取り組みと預金の増加により一部相殺されましたが、2016 年度上半期に計上したバークレイズが保有するビザ・ヨーロッパ・リミテッド株の売却益 1 億 5,100 万ポンドが当期には発生しなかったことと 2016 年の英国基準金利引き下げの影響を受けています。純利ざやは 10 ベース・ポイント上昇して 3.69%となりました
- ・ 信用に関する減損費用は前年同期比 3,200 万ポンド増加して 3 億 9,800 万ポンドとなりました。パーソナル・バンキングにおける償却の増加と 2016 年度上半期のより高い債権回収を反映しています。基礎となる延滞率の動向は前年同期比で改善し、英国カードの 30 日超および 90 日超延滞率はそれぞれ 2.0%(2016 年度上半期: 2.3%)、0.9%(2016 年度上半期: 1.2%)となりました
- ・ 営業費用は 14%増加して 26 億 2,800 万ポンドとなりました。費用の効率化により一部相殺されましたが、PPI に係る費用 7 億ポンド(2016 年度上半期: 4 億ポンド)、リングフェンス銀行設立費用、サイバー攻撃耐性強化および技術への投資費用を受けています

バークレイズ・インターナショナル

- ・ RoTE は 12.4%になりました(2016 年度上半期: 14.3%)。CIB の RoTE が 9.7%に改善し(2016 年度上半期: 8.4%)、コンシューマー、カードおよび決済事業の RoTE は 28.0%となったこと(2016 年度上半期: 50.9%)を反映しています
- ・ 税引前利益は 5%減少して 26 億 1,700 万ポンドとなりました。収益の増加により一部相殺されたものの、営業費用および減損の増加を受けています
- ・ 収益合計は英ポンドに対する米ドルとユーロの平均レートの上昇の影響を含め、3%増加して 77 億 4,800 万ポンドとなりました。CIB、コンシューマー、カードおよび決済事業ともに増収となりました。CIB の収益はマクロの減収により一部相殺されたものの、バンキング業務の増収を受けて 3%増の 53 億 4,600 万ポンドとなりました。一方、コンシューマー、カードおよび決済事業の収益は米国カードの成長を含め、2%増の 24 億 200 万ポンドとなりました
- ・ 信用に関する減損費用は 23%増加し、6 億 2,500 万ポンドとなりました。ポートフォリオ構成の変更、米国カードの基礎となる延滞率の動向の悪化、事業の拡大、英ポンドに対する米ドルおよびユーロの平均レートの上昇により、コンシューマー、カードおよび決済事業が 53%増加して 5 億 7,500 万ポンドとなったことを受けています。CIB の信用に関する減損費用は 2016 年度上半期に計上した石油およびガス・セクターのシングルネームに係る減損が当期には発生しなかったことを受けて 62%減少して 5,000 万ポンドとなりました
- ・ 営業費用合計は英ポンドに対する米ドルとユーロの平均レートの上昇の影響を含め、10%増加して 47 億 2,000 万ポンドとなりました。CIB の営業費用は事業再編費用の減少と費用の効率化により一部相殺されたものの、2016 年度第 4 四半期に実施した報奨付与に係る変更の影響と構造改革プログラム費用の増加を反映し、7%増加し、36 億 9,700 万ポンドとなりました。コンシューマー、カードおよび決済事業の営業費用は持続的な事業の拡大と投資を含め、21%増加して 10 億 2,300 万ポンドとなりました
- ・ その他の収益純額はバークレイズが保有するボーカリンク株のマスターカードへの売却益 1 億 900 万ポンドと日本での合弁事業の解消益 7,600 万ポンドを反映し、2 億 1,400 ポンドに増加しました(2016 年度上半期: 1,900 万ポンド)

本社

- ・ 収益は 2 億 9,900 万ポンド減少して 200 万ポンドとなりました。当グループ自身の信用度に関連する損益に係る IFRS 第 9 号の規定の早期適用と財務活動の収益純額の減少を主に受けています。従来は損益計算書に計上していた当グループ自身の信用度に関連する損益(2016 年度上半期: 1 億 8,300 ポンドの利益)は現在はその他の包括利益の一部として認識されています
- ・ 税引前損失 2 億 6,300 万ポンド(2016 年度上半期: 1 億 3,400 万ポンド)はバークレイズ・バンク・エジプト売却に伴い為替換算再評価差額の損失を損益計算書上の損益に振り替えたことによる 1 億 8,000 万ポンドの費用を含みます

グループ財務担当取締役のレビュー

ノンコアの業績

- ノンコア部門は 2017 年 7 月 1 日付で閉鎖となり、残余資産および負債はコア部門に再統合されました。これまでのガイダンスのとおり、今後も従来のノンコア部門に係るリスク調整後資産および税引前損失を引き続き削減していきます
- ノンコア部門の整理は進展し続け、リスク調整後資産はデリバティブの 50 億ポンドの減少、事業部門の 20 億ポンドの減少、証券および貸付金の 10 億ポンドの減少を受けて 228 億ポンドに減少し(2016 年 12 月: 321 億ポンド)、ガイダンスの約 250 億ポンドを下回りました
- 税引前損失は 6 億 4,700 万ポンドに減少しました(2016 年度上半期: 19 億 400 万ポンド)。営業費用の減少、教育・社会的住宅供給・地方自治体(ESHLA)ポートフォリオに係る公正価値評価の好転、2016 年度上半期に計上したフランスのリテール事業評価に係る減損が当期には発生しなかったこと、バークレイズ・バンク・エジプトの売却益 1 億 8,900 万ポンドを受けています
- 収益合計は 5,600 万ポンド増加し、5 億 3,000 万ポンドの純費用となりました。ESHLA ポートフォリオに係る公正価値評価の好転を主因とする証券および貸付金の収益の増加を受けていますが、撤退費用の増加を反映したデリバティブの減収、イタリアのリテール、南欧のカード、バークレイズ・バンク・エジプト各事業の売却完了に伴い事業部門の収益が減少したことで相殺されました
- 営業費用は複数の事業の売却完了、事業再編費用ならびに訴訟および特定行為に係る費用の減少を受けて 70% 改善して 2 億 8,400 万ポンドとなりました
- その他の収益純額はバークレイズ・バンク・エジプト売却益 1 億 8,900 万ポンドと 2016 年度上半期に計上したフランスのリテール事業の評価に係る減損が当期には発生しなかったことを反映し、1 億 9,700 万ポンドに増加しました(2016 年度上半期: 3 億 1,300 万ポンドの費用)

グループの資本およびレバレッジ

- 改正資本要件指令完全施行ベースの CET1 資本比率は 13.1% に上昇しました(2016 年 12 月: 12.4%)。リスク調整後資産が 382 億ポンド減少し 3,274 億ポンドとなったことが主因です。CET1 資本は 24 億ポンド減少し 428 億ポンドとなりました
 - 継続事業に係る利益は、米ドル建優先株の償還、BAGL 持分の売却に関連した離職手当、年金控除の増加を受けて、その他の適格剰余金が減少したことにより概ね相殺されました。比例連結のもとで BAGL 少数株主持分が計上されなくなつた結果、CET1 資本比率は更に 18 億ポンドの減少となりました
 - のれんに割り当てられるバークレイズの BAGL 持分の減損および BAGL の為替換算再評価差額の損失を損益計算書上の損益に振り替えたことに伴う非継続事業に係る損失は CET1 資本に影響しません
 - リスク調整後資産の減少は、ノンコア部門での削減のほか、バークレイズの持分売却に伴う BAGL の比例連結の結果減少した 279 億ポンドのリスク調整後資産の減少を反映しています
- 平均英国レバレッジ比率は 4.8% に上昇しました(2016 年 12 月: 4.5%)。完全施行ベースの平均 Tier1 資本が 521 億ポンドに増加し(2016 年 12 月: 516 億ポンド)、平均英国レバレッジ・エクスポージャーが 1 兆 920 億ポンドに減少した(2016 年 12 月: 1 兆 1,370 億ポンド)ことを受けています
- 1 株当たり正味有形資産価額は、PPI に係る追加費用を除いた税引後利益を米ドル建優先株の償還、配当支払額ならびに為替換算再評価差額およびキャッシュフロー・ヘッジ再評価差額を含む剰余金の減少を主に受けて 284 ペンスに減少しました(2016 年 12 月: 290 ペンス)

グループの資金調達および流動性

- 当グループは内部および規制上の要件を上回る流動性を維持しました。余剰流動性は 2,010 億ポンドに増加しました(2016 年 12 月: 1,650 億ポンド)。余剰流動性の増加は、自己資本および適格債務最低要件(MREL)発行の純増、イングランド銀行ターム資金調達スキームによる資金調達、短期金融市場残高の増加、預金の拡大を受けたものです。保守的な流動性ポジションの構築を目指す当グループの姿勢を反映し、流動性カバレッジ比率(LCR)は 149% に上昇しました(2016 年 12 月: 131%)。これは 100% に対して 650 億ポンドの余剰に相当します(2016 年 12 月: 390 億ポンド)
- ホールセールの資金調達残高(レポ取引を除く)は 1,630 億ポンドでした(2016 年 12 月: 1,580 億ポンド)。当グループはバークレイズ・ピーエルシー(持株会社)発行の資本取引およびターム・シニア無担保債 76 億ポンド相当を発行しました。うち、48 億ポンドは公募シニア無担保債、28 億ポンドは資本性商品でした。同期間に、利率 7.1% の第 3 回米ドル建優先株式 13 億 7,500 万米ドルを含む、バークレイズ・バンク・ピーエルシー(事業会社)の資本性商品および公募シニア・ターム商品 47 億ポンドが満期となり、または償還されました

グループ財務担当取締役のレビュー

その他の事項

- バークレイズは 2017 年 6 月 1 日、BAGL の普通株式 2 億 8,600 万株(BAGL の発行済株式資本の 33.7%に相当)を売却しました。売却の結果、BAGL はバークレイズ・グループから会計上、非連結化されました。これに伴い、BAGL はバークレイズの財務書類においては売却可能資産として会計処理されることなり、非継続事業としては報告はされていません。売却と規制報告目的での BAGL の比例連結を反映して、グループの CET1 資本比率は 47 ベース・ポイント上昇しました
- バークレイズは 2017 年 6 月 30 日現在、BAGL の普通株式 1 億 3,900 万株(BAGL の発行済株式資本の 16.4%に相当)を保有しています。バークレイズは同日現在、黒人の経済力強化(Black Economic Empowerment)スキームに BAGL の 1.5% の普通株式またはその現金相当額を拠出する義務を負っています。2017 年 9 月 30 日時点で、バークレイズが引き続き保有する BAGL の普通株式は 1 億 2,600 万株(現時点で BAGL の発行済株式資本の 14.9%に相当)となります
- 3 年ごとに評価を行う英国退職基金(UKRF)の 2016 年 9 月 30 日を発効日とする直近の評価が完了しました。積立不足額は 2015 年 9 月 30 日付の評価時の 60 億ポンドに対して 79 億ポンド、調達比率は 81.5%でした。バークレイズと UKRF は積立不足を補填する拠出を見直し、2017 年度に 7 億 4,000 万ポンド(うち、6 億 2,000 万ポンドは 2017 年度上半期に支払い済み)、2018 年～2020 年度に年間 5 億ポンド、2021 年～2026 年度に年間 10 億ポンドを拠出する再建計画などを実施することで合意しました
- PPI に係る費用 7 億ポンドを 2017 年度第 2 四半期に追加計上しました(2016 年度上半期: 4 億ポンド)。これは年度初以降の請求件数が予想を上回ったことを主に反映しています。2017 年 6 月時点の PPI に関する引当金の残高は 21 億 900 万ポンドでした(2016 年 12 月: 19 億 7,900 万ポンド)
- 過去に発生した問題に関連する特定の法的手続きおよび調査は決着していません。未決着の旧来の問題を適切な期間内に解決することは引き続き優先課題です。関連事項の詳細については、財務書類に対する注記 19 をご参照ください

配当

- 中間期の配当金 1.0 ペンスは 2017 年 9 月 18 日に支払われる予定です

見通しおよび財務目標

- 当グループは費用の効率化に取り組み、事業部門の投資を自己資金で賄える体制の確立に引き続き注力しており、グループの収益に対する費用の比率を最終的に 60%未満とすることを引き続き目指します
- 2017 年 7 月 1 日付でのノンコア部門の閉鎖を受け、グループのリターンをコア部門のリターンに収斂させるという従来のリターン目標に代わり、費用を重視しつつ、リターンが不十分な事業の資本の再配置を図ることでグループの RoTE を最終的に 10.0%超まで高めることを目指します
- 従来のガイダンスのとおり、当グループは 2017 年度の年間配当金を合計で 1 株当たり 3.0 ペンスと予想しています。2018 年 2 月の通期決算発表時に配当政策を含め、資本管理の枠組みに関する最新情報を市場に提供する予定です

グループ財務担当取締役 トゥーシャー・モーザリア

事業部門別業績

バークレイズ UK

損益計算書関連の情報

	2017年 6月30日に 終了した半期 (百万ポンド)	2016年 6月30日に 終了した半期 (百万ポンド)	増減率 %
利息収入純額	3,045	2,977	2
手数料収入純額およびその他の収益	616	769	(20)
収益合計	3,661	3,746	(2)
信用に関する減損費用およびその他の引当金繰入額	(398)	(366)	(9)
営業収益純額	3,263	3,380	(3)
訴訟および特定行為を除く営業費用	(1,933)	(1,899)	(2)
訴訟および特定行為	(695)	(400)	(74)
営業費用	(2,628)	(2,299)	(14)
その他の費用純額	(1)	(1)	-
税引前利益	634	1,080	(41)
株主帰属利益	185	608	(70)

貸借対照表関連の情報

	2017年 6月30日現在 (億ポンド)	2016年 12月31日 (億ポンド)	2016年 6月30日現在 (億ポンド)
顧客に対する貸付金(償却原価ベース)	1,666	1,664	1,660
資産合計	2,034	2,096	2,046
顧客預り金	1,874	1,890	1,817
リスク調整後資産	661	675	671

重要事項

	2017年 6月30日に 終了した半期	2016年 6月30日に 終了した半期
住宅ローンポートフォリオの平均 LTV ¹	47%	47%
新規住宅ローン貸出の平均 LTV ¹	62%	63%
支店数	1,295	1,331
バークレイズ・モバイル・バンキング顧客数	5.9 百万人	5.1 百万人
30 日超延滞率 - バークレイカード・コンシューマーUK	2.0%	2.3%

パフォーマンス指標

平均割当有形株主資本利益率	4.6%	13.6%
平均割当有形株主資本(億ポンド)	88	91
収益に対する費用の比率	72%	61%
貸倒率(ベース・ポイント)	47	43
預貸率	89%	91%
純利ざや	3.69%	3.59%

1 住宅ローンポートフォリオの平均 LTV および新規住宅ローン貸出の平均 LTV は金額を加重平均して計算しています。

事業部門別業績

バークレイズ UK の内訳

	2017年 6月30日に 終了した半期 (百万ポンド)	2016年 6月30日に 終了した半期 (百万ポンド)	増減率 %
収益合計の内訳			
パーソナル・キャッシング	1,877	1,987	(6)
バークレイカード・コンシューマーUK	993	954	4
ウェルス、アントレプレナー&ビジネス・キャッシング	791	805	(2)
収益合計	3,661	3,746	(2)

信用に関する減損費用およびその他の引当金繰入額の内訳

パーソナル・キャッシング	(106)	(86)	(23)
バークレイカード・コンシューマーUK	(272)	(274)	1
ウェルス、アントレプレナー&ビジネス・キャッシング	(20)	(6)	
信用に関する減損費用およびその他の引当金繰入額合計	(398)	(366)	(9)

	2017年 6月30日現在 (億ポンド)	2016年 12月31日現在 (億ポンド)	2016年 6月30日現在 (億ポンド)
顧客に対する貸付金(償却原価ベース)の内訳			
パーソナル・キャッシング	1,365	1,350	1,347
バークレイカード・コンシューマーUK	162	165	162
ウェルス、アントレプレナー&ビジネス・キャッシング	139	149	151
顧客に対する貸付金(償却原価ベース)合計	1,666	1,664	1,660

顧客預り金の内訳

パーソナル・キャッシング	1,385	1,393	1,348
バークレイカード・コンシューマーUK	-	-	-
ウェルス、アントレプレナー&ビジネス・キャッシング	489	497	469
顧客預り金合計	1,874	1,890	1,817

事業部門別業績

バークレイズ UK

損益計算書 – 2017 年度上半期と 2016 年度上半期の比較

- 税引前利益は 41% 減少し、6 億 3,400 万ポンドとなりました。PPI に係る費用 7 億ポンド(2016 年度上半期: 4 億ポンド)と 2016 年度上半期に計上したバークレイズが保有するビザ・ヨーロッパ・リミテッド株の売却益 1 億 5,100 万ポンドが当期には発生しなかったことを主に受けています
- 収益合計は 2% 減少し、36 億 6,100 万ポンドとなりました。プライシングに関連する取り組みと預金の増加により一部相殺されたものの、2016 年度上半期に計上したバークレイズが保有するビザ・ヨーロッパ・リミテッド株の売却益 1 億 5,100 万ポンドが当期には発生しなかったことと 2016 年の英国基準金利引き下げの影響を受けています
 - パーソナル・バンキングの収益は 6% 減の 18 億 7,700 万ポンドでした。プライシングに関連する取り組みと預金の増加により一部相殺されたものの、2016 年度上半期に計上したバークレイズが保有するビザ・ヨーロッパ・リミテッド株の売却益が当期には発生しなかったこと、2016 年の英国基準金利引き下げの影響、資産利ざやへの圧力を受けています
 - バークレイカード・コンシューマーUK の収益は利ざやの改善を反映し、4% 増の 9 億 9,300 万ポンドでした
 - ウエルス、アントレプレナー&ビジネス・バンキング(WEBB)の収益は 2% 減の 7 億 9,100 万ポンドでした。預金のプライシングに関連する取り組みと残高の増加により一部相殺されたものの、2016 年度上半期に計上したバークレイズが保有するビザ・ヨーロッパ・リミテッド株の売却益が当期には発生しなかったことを受けています
 - 利息収入純額は預金のプライシングに関連する取り組みと残高の増加を受けて 2% 増加して 30 億 4,500 万ポンドとなりました
 - 純利ざやは資産利ざやの低下により一部相殺されたものの、パーソナル・バンキング預金の利ざやの上昇を反映し、10 ベース・ポイント上昇し、3.69%となりました
 - 手数料収入純額およびその他の収益は、2016 年度上半期に計上したバークレイズが保有するビザ・ヨーロッパ・リミテッド株の売却益が当期には発生しなかったことを受けて 20% 減少し、6 億 1,600 万ポンドとなりました
- 信用に関する減損費用は 3,200 万ポンド増加し、3 億 9,800 万ポンドとなりました。パーソナル・バンキングにおける償却の増加と 2016 年度上半期のより高い債権回収を反映しています。基礎となる延滞率の動向は前年同期比で改善し、英国カードの 30 日超および 90 日超延滞率はそれぞれ 2.0%(2016 年度上半期: 2.3%)、0.9%(2016 年度上半期: 1.2%) と前年同期比で改善しました
- 営業費用合計は 14% 増加して 26 億 2,800 万ポンドとなりました。費用の効率化により一部相殺されたものの、PPI に係る費用 7 億ポンド(2016 年度上半期: 4 億ポンド)、リングフェンス銀行設立費用、サイバー攻撃耐性強化および技術への投資費用を受けています

貸借対照表 – 2017 年 6 月 30 日と 2016 年 12 月 31 日の比較

- 顧客に対する貸付金は 1,666 億ポンドと概ね横ばいでした(2016 年 12 月: 1,664 億ポンド)
- 資産合計は割当余剰流動性の減少を主因に 3% 減少し、2,034 億ポンドとなりました
- 顧客預り金は 1% 減少し 1,874 億ポンドとなりました。基礎となる預金の増加により一部相殺されましたが、構造改革に備えてバークレイズ UK とバークレイズ・インターナショナルの間で特定の顧客の組み替えを行ったことを反映しています
- リスク調整後資産は構造改革に備えてバークレイズ UK とバークレイズ・インターナショナルの間で特定の顧客の組み替えを行ったことを反映し、661 億ポンドに減少しました(2016 年 12 月: 675 億ポンド)

事業部門別業績

バークレイズ・インターナショナル

損益計算書関連の情報

	2017年 6月30日に 終了した半期 (百万ポンド)	2016年 6月30日に 終了した半期 (百万ポンド)	増減率 %
利息収入純額	2,172	2,111	3
トレーディング収益純額	2,221	2,375	(6)
手数料収入純額およびその他の収益	3,355	3,066	9
収益合計	7,748	7,552	3
信用に関する減損費用およびその他の引当金繰入額	(625)	(509)	(23)
営業収益純額	7,123	7,043	1
訴訟および特定行為を除く営業費用	(4,711)	(4,295)	(10)
訴訟および特定行為	(9)	(14)	36
営業費用	(4,720)	(4,309)	(10)
その他の収益純額	214	19	
税引前利益	2,617	2,753	(5)
株主帰属利益	1,656	1,746	(5)

貸借対照表関連の情報

	2017年 6月30日現在 (億ポンド)	2016年 12月31日現在 (億ポンド)	2016年 6月30日現在 (億ポンド)
銀行および顧客に対する貸付金(償却原価ベース) ¹	2,048	2,113	2,306
トレーディング・ポートフォリオ資産	833	732	681
デリバティブ金融資産	1,084	1,562	1,814
デリバティブ金融負債	1,168	1,606	1,875
リバース・レポ取引およびその他類似の担保付貸付	172	134	197
公正価値で測定すると指定された金融資産	941	623	683
資産合計	6,816	6,485	6,799
顧客預り金 ²	2,303	2,162	2,265
リスク調整後資産	2,122	2,127	2,093

パフォーマンス指標

	2017年 6月30日に 終了した半期	2016年 6月30日に 終了した半期
平均割当有形株主資本利益率	12.4%	14.3%
平均割当有形株主資本(億ポンド)	275	250
収益に対する費用の比率	61%	57%
貸倒率(ベース・ポイント)	61	44
預貸率	80%	90%
純利ざや	4.06%	3.90%

1 2017年6月30日現在の貸付金は、顧客に対する貸付金1,839億ポンド(2016年12月:1,859億ポンド)(決済残高316億ポンド(2016年12月:195億ポンド)および現金担保269億ポンド(2016年12月:301億ポンド)を含む)および銀行に対する貸付金209億ポンド(2016年12月:254億ポンド)(決済残高57億ポンド(2016年12月:17億ポンド)および現金担保54億ポンド(2016年12月:63億ポンド)を含む)で構成されています。コンシューマー、カード決済事業に係る銀行および顧客に対する貸付金は385億ポンド(2016年12月:397億ポンド)でした。

2 2017年6月30日現在の顧客預り金には決済残高294億ポンド(2016年12月:166億ポンド)および現金担保162億ポンド(2016年12月:208億ポンド)が含まれています。

事業部門別業績

バークレイズ・インターナショナルの内訳

コーポレート・アンド・インベストメント・バンク(CIB)

損益計算書関連の情報

収益合計の内訳

	2017年 6月30日に 終了した半期 (百万ポンド)	2016年 6月30日に 終了した半期 (百万ポンド)	増減率 %
クレジット	695	591	18
株式	917	919	-
マクロ	946	1,185	(20)
市場	2,558	2,695	(5)
バンキング手数料	1,400	1,103	27
コーポレート貸付	547	608	(10)
トランザクション・バンキング	802	798	1
バンキング	2,749	2,509	10
その他	39	3	
収益合計	5,346	5,207	3
信用に関する減損費用およびその他の引当金繰入額	(50)	(132)	62
営業費用	(3,697)	(3,465)	(7)
その他の収益合計	116	-	
税引前利益	1,715	1,610	7

貸借対照表関連の情報

	2017年 6月30日現在 (億ポンド)	2016年 12月31日現在 (億ポンド)	2016年 6月30日現在 (億ポンド)
リスク調整後資産	1,789	1,786	1,784

パフォーマンス指標

	2017年 6月30日に 終了した半期	2016年 6月30日に 終了した半期
平均割当有形株主資本利益率	9.7%	8.4%
平均割当有形株主資本(億ポンド)	233	215

コンシューマー、カードおよび決済事業

損益計算書関連の情報

	2017年 6月30日に 終了した半期 (百万ポンド)	2016年 6月30日に 終了した半期 (百万ポンド)	増減率 %
収益合計	2,402	2,345	2
信用に関する減損費用およびその他の引当金繰入額	(575)	(377)	(53)
営業費用	(1,023)	(844)	(21)
その他の収益合計	98	19	
税引前利益	902	1,143	(21)

貸借対照表関連の情報

	2017年 6月30日現在 (億ポンド)	2016年 12月31日現在 (億ポンド)	2016年 6月30日現在 (億ポンド)
銀行および顧客に対する貸付金(償却原価ベース)	385	397	354
顧客預り金	573	500	469
リスク調整後資産	333	341	309

重要事項

	2017年 6月30日に 終了した半期	2016年 6月30日に 終了した半期
30日以上延滞率 - バークレイカード米国	2.2%	2.2%
バークレイカード顧客数合計	364,000	350,000
決済処理金額	1,570 億ポンド	1,410 億ポンド

パフォーマンス指標

	2017年 6月30日現在 (億ポンド)	2016年 6月30日現在 (億ポンド)
平均割当有形株主資本利益率	28.0%	50.9%
平均割当有形株主資本(億ポンド)	42	35

事業部門別業績

バークレイズ・インターナショナル

損益計算書 - 2017 年度上半期と 2016 年度上半期の比較

- 税引前利益は 5% 減少して 26 億 1,700 万ポンドとなりました。収益合計の 3% の増加により一部相殺されたものの、営業費用合計の 10% の増加と減損の 23% の増加を受けています
- 収益合計は 3% 増加して 77 億 4,800 万ポンドとなりました。これは、英ポンドに対する米ドルとユーロの平均レートの上昇の影響のほか、CIB が 3% 増の 53 億 4,600 万ポンド、コンシューマー、カードおよび決済事業が 2% 増の 24 億 200 万ポンドとなったことによる
 - 市場業務の収益は 5% 減少し、25 億 5,800 万ポンドとなりました
 - クレジットの収益は欧州事業のパフォーマンスの改善と地方債の増収を受けて 18% 増の 6 億 9,500 万ポンドとなりました
 - 株式の収益は現物株およびエクイティ・ファイナンスのパフォーマンスの改善が米国株式デリバティブの減収を相殺したこと、9 億 1,700 万ポンドと概ね横ばいでした(2016 年度上半期: 9 億 1,900 万ポンド)
 - マクロの収益は金利市場のボラティリティの低下とエネルギー関連コモディティからの撤退の影響を受けて 20% 減の 9 億 4,600 万ポンドとなりました
 - バンキング業務の収益は 10% 増加し、27 億 4,900 万ポンドとなりました
 - バンキング手数料收入は債券引受、株式引受、アドバイザリーの各手数料の増加を受けて 27% 増加して 14 億ポンドとなり、すべての商品で手数料のシェアが伸びました
 - コーポレート貸付は公正価値ヘッジ損失の増加、債権処理による利益の減少、残高の減少を主に受け、10% 減の 5 億 4,700 万ポンドとなりました
 - トランザクション・バンキングの収益は、基準金利が低い環境下で利ざやが縮小し、預金残高の増加が一部相殺されたことで、1% 増の 8 億 200 万ポンドとなりました
 - コンシューマー、カードおよび決済事業の収益は 2% 増の 24 億 200 万ポンドとなりました。2016 年度上半期に計上したバークレイズが保有するビザ・ヨーロッパ・リミテッド株の売却益 4 億 6,400 万ポンドが当期には発生しなかったことにより一部相殺されたものの、持続的な成長や米国カード事業の資産売却益 1 億 9,200 万ポンド、バークレイズが保有するビザ・インク優先株の評価益 7,400 万ポンドを受けています
- 信用に関する減損費用は英ポンドに対する米ドルとユーロの平均レートの上昇の影響を含め、23% 増加し、6 億 2,500 万ポンドとなりました
- CIB の信用に関する減損費用は 62% 減少し、5,000 万ポンドとなりました。2016 年度上半期に計上した石油およびガス・セクターのシングルネームに関連する費用が当期には発生しなかったことを受けています
- コンシューマー、カードおよび決済事業の信用に関する減損費用はポートフォリオ構成の変更、米国カード事業の基礎となる延滞率の動向の悪化、事業の拡大を主に受け 53% 増加して 5 億 7,500 万ポンドとなりました。米国カード事業における 30 日超および 90 日超延滞率は 2017 年度第 1 四半期の米国カードの資産売却の効果を含め、それぞれ 2.2%(2016 年度上半期: 2.2%)、1.1%(2016 年度上半期: 1.0%) と概ね横ばいでした
- 営業費用合計は英ポンドに対する米ドルとユーロの平均レートの上昇の影響を含め、10% 増加して 47 億 2,000 万ポンドとなりました
- CIB は事業再編費用の減少と費用の効率化により一部相殺されたものの、2016 年度第 4 四半期に実施した報奨付与に係る変更と構造改革プログラム費用の増加を反映し、7% 増加し、36 億 9,700 万ポンドとなりました
- コンシューマー、カードおよび決済事業は主に米国カード事業および加盟店獲得事業における持続的な成長と投資の影響を含め、21% 増加して 10 億 2,300 万ポンドとなりました
- その他の収益純額はバークレイズが保有するボーカリンク株のマスターカードへの売却益 1 億 900 万ポンドと日本での合弁事業との解消益 7,600 万ポンドを反映し、2 億 1,400 万ポンドに増加しました(2016 年度上半期: 1,900 万ポンド)

貸借対照表 - 2017 年 6 月 30 日と 2016 年 12 月 31 日の比較

- 銀行および顧客に対する貸付金(償却原価ベース)は 65 億ポンド減少し、2,048 億ポンドとなりました。CIB は決済残高の増加により一部相殺されたものの、貸付金および現金担保の減少をうけて 53 億ポンド減少して 1,663 億ポンドとなりました。コンシューマー、カードおよび決済事業は構造改革に備えて特定の顧客をバークレイズ UK からバークレイズ・インターナショナルに組み替えたことにより一部相殺されたものの、2017 年度第 1 四半期の米国カード事業における資産売却を受けて 12 億ポンド減少して 385 億ポンドとなりました
- レーディング・ポートフォリオ資産は取引活動の増加を受けて 101 億ポンド増加して 833 億ポンドとなりました
- シカゴ・マーカンタイル取引所(CME)の日次決済への規制変更の適用や主要金利フォワード・カーブの上昇および英ポンドに対する米ドルの下落を反映し、デリバティブ金融資産および負債はそれぞれ 478 億ポンド減少して 1,084 億ポンド、438 億ポンド減少して 1,168 億ポンドとなりました
- リバース・レポ取引およびその他類似の担保付貸付は主にトレーディング業務における所要資金の増加を受けて 38 億ポンド増加して 172 億ポンドとなりました
- 公正価値で測定すると指定された金融資産は 318 億ポンド増加し、941 億ポンドとなりました。マッチド・ブック・トレーディングの増加とトレーディング業務における所要資金の増加を主に受けています
- 顧客預り金は 141 億ポンド増加して 2,303 億ポンドとなりました。CIB は現金担保およびコーポレート預金の減少により一部相殺されたものの、主に決済残高の増加を受けて 68 億ポンド増加して 1,730 億ポンドとなりました。コンシューマー、カードおよび決済事業は、構造改革に備えて特定の顧客をバークレイズ UK からバークレイズ・インターナショナルに組み替えたことを受けて 73 億ポンド増加して 573 億ポンドとなりました
- リスク調整後資産は 2,122 億ポンドと概ね横ばいでした(2016 年 12 月: 2,127 億ポンド)。英ポンドに対する米ドルの下落、2017 年度第 1 四半期の米国カード事業の資産売却、信用の質の改善により減少したものの、トレーディング・ポートフォリオおよび証券金融取引高の増加により相殺されたためです

事業部門別業績

本社	2017年 6月30日に 終了した半期 (百万ポンド)	2016年 6月30日に 終了した半期 (百万ポンド)	増減率 %
損益計算書関連の情報			
利息収入純額	(7)	(6)	(17)
手数料収入純額およびその他の収益	9	307	(97)
収益合計	2	301	(99)
信用に関する減損費用およびその他の引当金繰入額	(1)	(1)	-
営業収益純額	1	300	
訴訟および特定行為を除く営業費用	(89)	(121)	26
訴訟および特定行為	(11)	(18)	39
営業費用	(100)	(139)	28
その他の費用純額	(164)	(27)	
税引前(損失)／利益	(263)	134	
株主帰属(損失)／利益	(298)	90	
貸借対照表関連の情報			
資産合計	173	752	877
リスク調整後資産 ¹	262	533	432
パフォーマンス指標			
平均割当有形株主資本	82	58	

本社

損益計算書 – 2017年度上半期と2016年度上半期の比較

- 税引前損失は2億6,300万ポンドでした(2016年度上半期:1億3,400万ポンドの利益)
- 収益合計は2億9,900万ポンド減少して200万ポンドとなりました。当グループ自身の信用度に関連する損益に係るIFRS第9号の規定を2017年1月1日付で早期適用したことと財務活動からの収益純額の減少を受けています。従来は損益計算書に計上していた当グループ自身の信用度に関連する損益(2016年度上半期:1億8,300万ポンドの利益)は現在はその他の包括利益の一部として認識されています
- その他の費用純額はバークレイズ・バンク・エジプトの売却に伴い為替換算再評価差額の損失を損益計算書上の損益に振り替えたことによる1億8,000万ポンドの費用を受けて1億6,400万ポンドに増加しました(2016年度上半期:2,700万ポンド)

貸借対照表 – 2017年6月30日と2016年12月31日の比較

- 資産合計は173億ポンドに減少しました(2016年12月:752億ポンド)。BACLの33.7%の発行済株式資本の売却に伴い、BAGLが会計上、バークレイズ・グループから非連結化されたことを主に受けています
- リスク調整後資産はBAGLの比例連結の結果279億ポンド減少したことを反映して262億ポンドに減少しました(2016年12月:533億ポンド)

¹ アフリカ・バンキングのリスク調整後資産98億ポンド(2016年12月:423億ポンド)が含まれています。

事業部門別業績

バークレイズ・ノンコア

損益計算書関連の情報

	2017年 6月30日に 終了した半期 (百万ポンド)	2016年 6月30日に 終了した半期 (百万ポンド)	増減率 %
利息収入純額	(112)	136	
トレーディング収益純額	(488)	(953)	49
手数料収入純額およびその他の収益	70	231	(70)
収益合計	(530)	(586)	10
信用に関する減損費用およびその他の引当金繰入額	(30)	(55)	45
営業費用純額	(560)	(641)	13
訴訟および特定行為を除く営業費用	(256)	(857)	70
訴訟および特定行為	(28)	(93)	70
営業費用	(284)	(950)	70
その他の収益／(費用)純額	197	(313)	
税引前損失	(647)	(1,904)	66
株主帰属損失	(419)	(1,490)	72

貸借対照表関連の情報

	2017年 6月30日現在 (億ポンド)	2016年 12月31日現在 (億ポンド)	2016年 6月30日現在 (億ポンド)
銀行および顧客に対する貸付金(償却原価ベース) ¹	483	511	685
デリバティブ金融資産	1,503	1,887	2,628
デリバティブ金融負債	1,430	1,786	2,534
リバース・レポ取引およびその他類似の担保付貸付	-	1	1
公正価値で測定すると指定された金融資産	121	145	154
資産合計	2,330	2,797	3,791
顧客預り金 ²	118	125	174
リスク調整後資産	228	321	467

パフォーマンス指標

	2017年 6月30日に 終了した半期	2016年 6月30日に 終了した半期
平均割当有形株主資本(億ポンド)	49	85
期末割当有形株主資本(億ポンド)	40	78
貸倒率(ベース・ポイント)	12	15

	(百万ポンド)	(百万ポンド)	増減率 %
収益合計の内訳			
事業部門	10	377	(97)
証券および貸付金	43	(765)	
デリバティブ	(583)	(198)	
収益合計	(530)	(586)	10

1 2017年6月30日現在の貸付金は、顧客に対する貸付金371億ポンド(2016年12月:385億ポンド)(決済残高ゼロポンド(2016年12月:1億ポンド)および現金担保153億ポンド(2016年12月:173億ポンド)を含む)、および銀行に対する貸付金112億ポンド(2016年12月:126億ポンド)(決済残高ゼロポンド(2016年12月:1億ポンド)および現金担保109億ポンド(2016年12月:121億ポンド)を含む)で構成されています。

2 2017年6月30日現在の顧客預り金には決済残高ゼロポンド(2016年12月:1億ポンド)および現金担保114億ポンド(2016年12月:119億ポンド)が含まれています。

事業部門別業績

バークレイズ・ノンコア

損益計算書 – 2017 年度上半期と 2016 年度上半期の比較

- 税引前損失は 6 億 4,700 万ポンドに減少しました(2016 年度上半期: 19 億 400 万ポンド)。営業費用の減少、ESHLA ポートフォリオに係る公正価値評価の好転、2016 年度上半期に計上したフランスのリテール事業の評価に係る減損が当期には発生しなかったこと、バークレイズ・バンク・エジプトの売却益を受けています
- 収益合計は 5,600 万ポンド増加して 5 億 3,000 万ポンドの純費用となりました
 - 事業部門の収益はイタリアのリテール、南欧のカード、バークレイズ・バンク・エジプト各事業の売却の完了を主に受けて 1,000 万ポンドに減少しました(2016 年度上半期: 3 億 7,700 万ポンド)
 - 証券および貸付金の収益は ESHLA ポートフォリオに係る公正価値評価が 4,400 万ポンドの収益に転じた(2016 年度上半期: 4 億 2,400 万ポンドの費用)ことと 2016 年度上半期に ESHLA ポートフォリオ貸付金の条件変更に関連して計上した 1 億 8,200 万ポンドの損失が当期には発生しなかったことを主に受け、8 億 800 万ポンド増加して 4,300 万ポンドとなりました
 - デリバティブ収益はポートフォリオ整理に伴う損失を反映し、3 億 8,500 万ポンド減少して 5 億 8,300 万ポンドの費用となりました
- 信用に関する減損費用は欧州における債権回収の増加とインベストメント・バンキング取引量の増加を受けて 45% 改善し、3,000 万ポンドとなりました
- 営業費用合計は複数の事業の売却の完了、事業再編費用ならびに訴訟および特定行為費用の減少を反映し、70% 改善して 2 億 8,400 万ポンドとなりました
- その他の収益純額 1 億 9,700 万ポンド(2016 年度上半期: 3 億 1,300 万ポンドの費用)はバークレイズ・バンク・エジプトの売却益 1 億 8,900 万ポンドを含みます。2016 年度上半期はフランスのリテール事業の評価に係る減損 3 億 7,200 万ポンドが含まれていました

貸借対照表 – 2017 年 6 月 30 日と 2016 年 12 月 31 日の比較

- 銀行および顧客に対する貸付金(償却原価ベース)は 5% 減少し、483 億ポンドとなりました。ESHLA ポートフォリオの特定の貸付金の条件変更を受け、15 億ポンドの ESHLA 貸付金の認識が償却原価ベースに変更になったことにより一部相殺されたものの、現金担保資産の減少を受けています
- デリバティブ金融資産および負債はデリバティブ残存取引の持続的な整理と主要金利フォワード・カーブの上昇を受けてそれぞれ 20% 減の 1,503 億ポンド、20% 減の 1,430 億ポンドとなりました
- 顧客預り金は現金担保の減少を受けて 6% 減少し 118 億ポンドとなりました
- 資産合計はデリバティブ金融資産の減少を受けて 17% 減少し 2,330 億ポンドとなりました
- リスク調整後資産はデリバティブの 50 億ポンドの減少、事業部門の 20 億ポンドの減少、証券および貸付金の 10 億ポンドの減少を含め、93 億ポンド減少して 228 億ポンドとなりました

事業部門別業績

バークレイズ・ノンコア部門の閉鎖およびコア部門の再統合

- ノンコア部門は 2017 年 7 月 1 日付で閉鎖されました。残余資産および負債ならびに今後の業績はバークレイズ UK、バークレイズ・インターナショナル、本社に再統合されます。2017 年 6 月 30 日までの決算はノンコア部門に引き続き反映されます
 - 2017 年 6 月 30 日現在、ノンコア部門のリスク調整後資産は 228 億ポンドです。ESHOLA 貸付金(高等教育を除く)からなる約 35 億ポンドはバークレイズ UK、デリバティブおよび ESHOLA 高等教育を中心とする約 88 億ポンドはバークレイズ・インターナショナル、主にイタリアの住宅ローンおよびオペレーションリスクに関連する約 105 億ポンドは本社にそれぞれ再統合されると見込まれています
- ノンコア部門の 2017 年度の税引前損失を約 10 億ポンドとするガイダンスに変更はなく、2017 年度下半期の税引前損失は約 3~4 億ポンドになる見通しです。2017 年度下半期の税引前損失は約 10%がバークレイズ UK、約 40%がバークレイズ・インターナショナル、約 50%が本社に配分されると予想されます
- これまで説明したとおり、従来のノンコア部門に係るリスク調整後資産および税引前損失は今後も引き続き減少していくと予想されます

貸借対照表関連の情報(億ポンド) ¹	移行後			
	バークレイズ・ノンコア	バークレイズ UK	バークレイズ・インターナショナル	本社
銀行および顧客に対する貸付金(償却原価ベース)	483	101	289	93
デリバティブ金融資産	1,503	-	1,503	-
デリバティブ金融負債	1,430	-	1,430	-
公正価値で測定すると指定された金融資産	121	82	32	7
資産合計	2,330	183	2,003	144
顧客預り金	118	-	117	1
リスク調整後資産	228	35	88	105
期末割当有形株主資本	40	7	16	17

1 2017 年 6 月 30 日現在の貸借対照表に基づいて見積もっています。

非継続事業の業績

BAGL 株式の処分

バークレイズは 2016 年 3 月 1 日、当グループの保有するバークレイズ・アフリカ・グループ・リミテッド(BAGL)に対する 62.3% の持分を、会計上および規制上の観点から BAGL の非連結化が可能となる水準まで削減する意向を発表し、この日をもって BAGL は非継続事業として扱われました。バークレイズは 2016 年 5 月 5 日、当グループの保有する BAGL に対する持分の 12.2% を売却し、BAGL の発行済株式資本に対するバークレイズの保有比率は 50.1% に低下しました。

2016 年度年次報告書で公表した通り、バークレイズは 2016 年 12 月にサービス移管作業および分離に伴う 7 億ポンドの支払いの条件について合意に達しました。

必要とされる規制当局の承認を取得したことを受け、バークレイズは 2017 年 6 月 1 日に BAGL の発行済株式資本の 33.7% に相当する普通株式 2 億 8,600 万株を売却しました。このうち 7.0% は Public Investment Corporation(PIC) に割り当てられ、PIC は必要な規制上の承認を得た後にこれらの株式を取得します。この売却後、2017 年 6 月 30 日時点でバークレイズが保有する BAGL の普通株式数は 1 億 3,900 万株となり、BAGL の発行済株式資本の 16.4% に相当します。売却日付で公正価値で 11 億 4,100 万ポンドが貸借対照表上に計上されました。

加えて、2017 年 6 月 30 日時点で、バークレイズは BAGL の普通株式の 1.5% または現金同等物を、黒人の経済力強化(Black Economic Empowerment(BEE))スキームに拠出する義務を負っています。2017 年 9 月 30 日時点で、バークレイズが保有する BAGL の普通株式数は 1 億 2,600 万株となり、BAGL の発行済株式資本の 14.9% に相当します。BEE スキームへの拠出に係る 1 億 500 万ポンドの負債は貸借対照表に反映されています。

財務業績

非継続事業の 2017 年度上半期の税引前損失は以下の要因を反映し 20 億 4,100 万ポンドとなりました：(i) アフリカ・バンキング事業の 2017 年 5 月 31 日までの 5 カ月間の税引前利益 4 億 8,400 万ポンド(バークレイズの BAGL 持分に係る減損および BAGL 売却に係る損失を除く)、(ii) 2017 年 6 月 1 日の BAGL 発行済株式資本の 33.7% の売却に係る損失 6,000 万ポンド、(iii) その他の包括利益再評価差額の振替えに係る損失 13 億 7,500 万ポンド(うち 13 億 7,700 万ポンドは 2005 年の BAGL の当初連結化以降の南アフリカ・ランドの下落を理由とする為替換算再評価差額に関連するもの)、(iv) 主として取得に係るのれんに割り当てられたバークレイズの BAGL 持分に係る減損 10 億 9,000 万ポンド。為替換算再評価差額の振替えおよび取得に係るのれんに割り当てられたバークレイズの BAGL 持分に係る減損は、当グループの正味有形資産価額または CET1 比率に影響を与えませんでした。

会計および規制上の処理

BAGL の 33.7% の発行済株式資本を売却した結果、BAGL は 2017 年 6 月 1 日付でバークレイズ・グループから会計上、非連結化されました。バークレイズの保有する BAGL に対する持分は、規則上は BAGL を関連会社として扱う要件を満たしましたが、その後の 2017 年 7 月の統治権の改定により、BAGL は売却可能資産として処理されます。6 月 1 日以降の各会計処理の差異は極めて小さいことから、2017 年 6 月 1 日以降、BAGL 持分は売却可能資産として処理するのが適切と判断されました。これに伴い、BAGL は非継続事業としては計上されず、残存する BAGL 持分は本社セグメントに計上します。バークレイズに割り当てられる BAGL の配当金は配当金を受け取る権利が確定した時点でグループの損益計算書上で認識され、BAGL 持分の公正価値の変動は売却可能投資再評価差額で認識されます。

規制当局に報告する目的上、BAGL は 2017 年 6 月 30 日現在、23.4% の持分に基づき比例連結ベースで処理されています。売却および BAGL の比例連結化を反映し、グループの CET1 資本比率は 47 ベーシス・ポイント上昇しました。バークレイズは BAGL の 1.5% の発行済株式資本を BEE スキームに拠出し、予定されている BAGL の 7.0% の発行済株式資本の PIC への組み入れを経て、2017 年度下半期に 14.9% の持分に基づき BAGL を比例連結化する予定です。規制当局の承認を得た上で、バークレイズは 18 カ月以内に BAGL の規制上の完全な非連結化を実施する見通しです。今後、グループの CET1 資本比率は合計で約 26 ベーシス・ポイント押し上げられると推定されます。

非継続事業の業績

アフリカ・バンキング

損益計算書関連の情報 ¹	2017年 6月30日に 終了した半期 (百万ポンド)	2016年 6月30日に 終了した半期 (百万ポンド)	増減率 %
利息収入純額	1,024	982	4
手数料収入純額およびその他の収益	762	715	7
収益合計	1,786	1,697	5
信用に関する減損費用およびその他の引当金繰入額	(177)	(244)	27
営業収益純額	1,609	1,453	11
バークレイズのBAGL持分の減損を除く営業費用	(1,130)	(1,020)	(11)
BAGL売却に係る損失を除くその他の収益純額	5	2	
バークレイズのBAGL持分の減損およびBAGL売却に係る損失を除く税引前利益	484	435	11
バークレイズのBAGL持分の減損	(1,090)	-	
BAGL売却に係る損失	(1,435)	-	
税引前(損失)／利益	(2,041)	435	
税金	(154)	(124)	(24)
税引後(損失)／利益	(2,195)	311	
株主帰属(損失)／利益	(2,335)	156	

貸借対照表関連の情報	2017年 6月30日現在 (億ポンド)	2016年 12月31日現在 (億ポンド)	2016年 6月30日現在 (億ポンド)
資産合計	-	651	560
リスク調整後資産 ²	98	423	361

損益計算書関連の情報 ³	2017年度 第2四半期 (百万ポンド)	2017年度 第1四半期 (百万ポンド)	2016年度 第4四半期 (百万ポンド)	2016年度 第3四半期 (百万ポンド)	2016年度 第2四半期 (百万ポンド)	2016年度 第1四半期 (百万ポンド)	2015年度 第4四半期 (百万ポンド)	2015年度 第3四半期 (百万ポンド)
利息収入純額	407	617	626	561	502	480	468	471
手数料収入純額およびその他の収益	297	465	441	421	377	338	346	351
収益合計	704	1,082	1,067	982	879	818	814	822
信用に関する減損費用および その他の引当金繰入額	(71)	(106)	(105)	(96)	(133)	(111)	(93)	(66)
営業収益純額	633	976	962	886	746	707	721	756
英國銀行税およびバークレイズのBAGL持分の 減損を除く営業費用	(477)	(653)	(727)	(598)	(543)	(477)	(501)	(515)
英國銀行税	-	-	(65)	-	-	-	(50)	-
BAGL売却に係る損失を除くその他の収益純額	3	2	2	2	1	1	3	1
バークレイズのBAGL持分の減損および BAGL売却に係る損失を除く税引前利益	159	325	172	290	204	231	173	242
バークレイズのBAGL持分の減損	(206)	(884)	-	-	-	-	-	-
BAGL売却に係る損失	(1,435)	-	-	-	-	-	-	-
税引前(損失)／利益	(1,482)	(559)	172	290	204	231	173	242
税引後(損失)／利益	(1,537)	(658)	71	209	145	166	101	167
株主帰属(損失)／利益	(1,534)	(801)	(52)	85	70	86	25	85
貸借対照表関連の情報	(億ポンド)							
資産合計	-	660	651	611	560	527	479	502
リスク調整後資産	98	413	423	399	361	339	317	338

1 アフリカ・バンキングの2017年度上半期の損益計算書は2017年5月31日までの5ヵ月間の非継続事業の業績を表します。

2 アフリカ・バンキング(エジプトおよびジンバブエ事業を除く)のリスク調整後資産はコア部門の本社において報告されています。

3 アフリカ・バンキングの2017年度第2四半期の損益計算書は2017年5月31日までの2ヵ月間の非継続事業の業績を表します。

四半期業績の要約

バークレイズ・グループ

損益計算書関連の情報	2017年度 第2四半期 (百万ポンド)	2017年度 第1四半期 (百万ポンド)	2016年度 第4四半期 (百万ポンド)	2016年度 第3四半期 (百万ポンド)	2016年度 第2四半期 (百万ポンド)	2016年度 第1四半期 (百万ポンド)	2015年度 第4四半期 (百万ポンド)	2015年度 第3四半期 (百万ポンド)
利息収入純額	2,579	2,519	2,523	2,796	2,530	2,688	2,726	2,692
手数料収入純額およびその他の収益	2,479	3,304	2,469	2,650	3,442	2,353	1,722	2,789
収益合計	5,058	5,823	4,992	5,446	5,972	5,041	4,448	5,481
信用に関する減損費用およびその他の引当金繰入額	(527)	(527)	(653)	(789)	(488)	(443)	(554)	(429)
営業収益純額	4,531	5,296	4,339	4,657	5,484	4,598	3,894	5,052
英國銀行税、訴訟および特定行為を除く営業費用	(3,398)	(3,591)	(3,812)	(3,581)	(3,425)	(3,747)	(3,547)	(3,552)
英國銀行税	-	-	(410)	-	-	-	(426)	-
訴訟および特定行為	(715)	(28)	(97)	(741)	(447)	(78)	(1,722)	(699)
営業費用	(4,113)	(3,619)	(4,319)	(4,322)	(3,872)	(3,825)	(5,695)	(4,251)
その他の収益／(費用)純額	241	5	310	502	(342)	20	(274)	(182)
税引前利益／(損失)	659	1,682	330	837	1,270	793	(2,075)	619
税金(費用)／還付	(305)	(473)	50	(328)	(467)	(248)	(164)	(133)
継続事業に係る税引後利益／(損失)	354	1,209	380	509	803	545	(2,239)	486
非継続事業に係る税引後(損失)／利益	(1,537)	(658)	71	209	145	166	101	167
以下に帰属するもの：								
親会社の普通株主	(1,401)	190	99	414	677	433	(2,422)	417
その他の株主	162	139	139	110	104	104	107	79
非支配持分	56	222	213	194	167	174	177	157
貸借対照表関連の情報								
資産合計	11,353	12,038	12,131	13,240	13,513	12,489	11,200	12,365
リスク調整後資産	3,274	3,609	3,656	3,734	3,663	3,630	3,584	3,819
CRR レバレッジ・エクスポートジャー	11,221	11,969	11,255	11,851	11,554	10,820	10,278	11,407
パフォーマンス指標								
平均有形株主資本利益率	(11.0%)	1.8%	1.1%	3.6%	5.8%	3.8%	(20.1%)	3.6%
平均有形株主資本(億ポンド)	493	494	489	494	483	483	478	476
収益に対する費用の比率	81%	62%	87%	79%	65%	76%	128%	78%
貸倒率(ベース・ポイント)	49	47	58	66	41	40	53	37
基本的1株当たり(損失)／利益	(8.0ペンス)	1.3ペンス	0.8ペンス	2.6ペンス	4.2ペンス	2.7ペンス	(14.4ペンス)	2.6ペンス
継続事業に係る基本的普通株式1株当たり利益／(損失)	1.0ペンス	6.1ペンス	1.1ペンス	2.1ペンス	3.8ペンス	2.2ペンス	(14.4ペンス)	2.1ペンス

四半期業績の要約

バークレイズ・コア

損益計算書関連の情報

	2017年度 第2四半期 (百万ポンド)	2017年度 第1四半期 (百万ポンド)	2016年度 第4四半期 (百万ポンド)	2016年度 第3四半期 (百万ポンド)	2016年度 第2四半期 (百万ポンド)	2016年度 第1四半期 (百万ポンド)	2015年度 第4四半期 (百万ポンド)	2015年度 第3四半期 (百万ポンド)
利息収入純額	2,702	2,508	2,577	2,718	2,491	2,591	2,555	2,557
手数料収入純額およびその他の収益	2,812	3,389	2,834	2,887	3,825	2,692	1,961	2,708
収益合計	5,514	5,897	5,411	5,605	6,316	5,283	4,516	5,265
信用に関する減損費用および その他の引当金繰入額	(500)	(524)	(606)	(769)	(462)	(414)	(522)	(388)
営業収益純額	5,014	5,373	4,805	4,836	5,854	4,869	3,994	4,877
英國銀行税、訴訟および特定行為を除く 営業費用	(3,290)	(3,443)	(3,471)	(3,270)	(3,057)	(3,258)	(2,992)	(3,094)
英國銀行税	-	-	(334)	-	-	-	(338)	-
訴訟および特定行為	(696)	(19)	(46)	(639)	(420)	(12)	(1,634)	(419)
営業費用	(3,986)	(3,462)	(3,851)	(3,909)	(3,477)	(3,270)	(4,964)	(3,513)
その他の収益／(費用)純額	37	12	164	4	(18)	9	(5)	13
税引前利益／(損失)	1,065	1,923	1,118	931	2,359	1,608	(975)	1,377
税金	(512)	(548)	(272)	(522)	(696)	(485)	(92)	(299)
税引後利益／(損失)	553	1,375	846	409	1,663	1,123	(1,067)	1,078
非支配持分	(51)	(70)	(76)	(57)	(80)	(84)	(81)	(54)
その他の株主	(143)	(121)	(121)	(95)	(89)	(89)	(92)	(63)
株主帰属利益／(損失)	359	1,184	649	257	1,494	950	(1,240)	961

貸借対照表関連の情報

	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)
資産合計	9,023	9,547	9,334	9,643	9,722	8,836
リスク調整後資産	3,046	3,335	3,335	3,295	3,196	3,122

パフォーマンス指標

平均割当有形株主資本利益率	3.6%	11.0%	6.4%	2.7%	15.0%	9.9%	(12.8%)	10.4%
平均割当有形株主資本(億ポンド)	449	442	424	418	404	393	381	375
収益に対する費用の比率	72%	59%	71%	70%	55%	62%	110%	67%
貸倒率(ベース・ポイント)	52	53	61	74	45	42	57	39
基本的1株当たり利益／(損失)への寄与	2.3 ペンス	7.2 ペンス	4.0 ペンス	1.7 ペンス	9.0 ペンス	5.8 ペンス	(7.3 ペンス)	5.8 ペンス

四半期業績の要約

バークレイズ・ノンコア

損益計算書関連の情報

	2017年度 第2四半期	2017年度 第1四半期	2016年度 第4四半期	2016年度 第3四半期	2016年度 第2四半期	2016年度 第1四半期	2015年度 第4四半期	2015年度 第3四半期
	(百万ポンド)							
利息収入純額	(123)	11	(54)	78	40	96	171	135
トレーディング収益純額	(411)	(77)	(462)	(288)	(463)	(490)	(398)	(124)
手数料収入純額およびその他の収益	78	(8)	97	51	79	152	159	204
収益合計	(456)	(74)	(419)	(159)	(344)	(242)	(68)	215
信用に関する減損費用および その他の引当金繰入額	(27)	(3)	(47)	(20)	(26)	(29)	(32)	(41)
営業(費用)／収益純額	(483)	(77)	(466)	(179)	(370)	(271)	(100)	174
英國銀行税、訴訟および特定行為を除く 営業費用	(108)	(148)	(341)	(311)	(368)	(489)	(555)	(458)
英國銀行税	-	-	(76)	-	-	-	(88)	-
訴訟および特定行為	(19)	(9)	(51)	(102)	(27)	(66)	(89)	(279)
営業費用	(127)	(157)	(468)	(413)	(395)	(555)	(732)	(737)
その他の収益／(費用)純額	204	(7)	146	498	(324)	11	(268)	(195)
税引前損失	(406)	(241)	(788)	(94)	(1,089)	(815)	(1,100)	(758)
税金還付／(費用)	207	75	322	194	229	237	(72)	166
税引後(損失)／利益	(199)	(166)	(466)	100	(860)	(578)	(1,172)	(592)
非支配持分	(8)	(9)	(14)	(13)	(12)	(10)	(19)	(21)
その他の株主	(19)	(18)	(18)	(15)	(15)	(15)	(17)	(15)
株主帰属(損失)／利益	(226)	(193)	(498)	72	(887)	(603)	(1,208)	(628)

貸借対照表関連の情報

	(億ポンド)							
銀行および顧客に対する貸付金 (償却原価ベース)	483	495	511	587	685	554	518	571
デリバティブ金融資産	1,503	1,642	1,887	2,532	2,628	2,497	2,137	2,433
デリバティブ金融負債	1,430	1,553	1,786	2,430	2,534	2,391	2,021	2,350
リバース・レポ取引およびその他類似の 担保付貸付	-	-	1	1	1	7	31	85
公正価値で測定すると指定された金融資産	121	134	145	155	154	234	214	228
資産合計	2,330	2,491	2,797	3,598	3,791	3,654	3,258	3,745
顧客預り金	118	129	125	160	174	193	209	258
リスク調整後資産	228	274	321	439	467	509	543	656

パフォーマンス指標

平均割当有形株主資本(億ポンド)	45	52	65	76	79	90	97	102
期末割当有形株主資本(億ポンド)	40	48	54	72	78	85	85	102
貸倒率(ベーシス・ポイント)	22	2	31	13	14	21	25	27
基本的1株当たり(損失)／利益の影響	(1.3 ペンス)	(1.1 ペンス)	(2.9 ペンス)	0.5 ペンス	(5.2 ペンス)	(3.6 ペンス)	(7.2 ペンス)	(3.7 ペンス)

収益合計の内訳

	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)
事業部門	(41)	51	(73)	181	181	196
証券および貸付金	(25)	68	161	(34)	(363)	(402)
デリバティブ	(390)	(193)	(507)	(306)	(162)	(36)
収益合計	(456)	(74)	(419)	(159)	(344)	(242)

コア事業部門別四半期業績

バークレイズ UK

損益計算書関連の情報

	2017年度 第2四半期 (百万ポンド)	2017年度 第1四半期 (百万ポンド)	2016年度 第4四半期 (百万ポンド)	2016年度 第3四半期 (百万ポンド)	2016年度 第2四半期 (百万ポンド)	2016年度 第1四半期 (百万ポンド)	2015年度 第4四半期 (百万ポンド)	2015年度 第3四半期 (百万ポンド)
利息収入純額	1,534	1,511	1,502	1,569	1,476	1,501	1,509	1,499
手数料収入純額およびその他の収益	286	330	326	374	467	302	325	375
収益合計	1,820	1,841	1,828	1,943	1,943	1,803	1,834	1,874
信用に関する減損費用および その他の引当金繰入額	(220)	(178)	(180)	(350)	(220)	(146)	(219)	(154)
営業収益純額	1,600	1,663	1,648	1,593	1,723	1,657	1,615	1,720
英國銀行税、訴訟および特定行為を除く営業費用	(974)	(959)	(989)	(904)	(947)	(952)	(920)	(925)
英國銀行税	-	-	(48)	-	-	-	(77)	-
訴訟および特定行為	(699)	4	(28)	(614)	(399)	(1)	(1,466)	(76)
営業費用	(1,673)	(955)	(1,065)	(1,518)	(1,346)	(953)	(2,463)	(1,001)
その他の(費用)／収益純額	(1)	-	-	-	(1)	-	1	1
税引前(損失)／利益	(74)	708	583	75	376	704	(847)	720
株主帰属(損失)／利益	(285)	470	383	(163)	141	467	(1,078)	541

貸借対照表関連の情報

	(億ポンド)							
顧客に対する貸付金(償却原価ベース)	1,666	1,645	1,664	1,666	1,660	1,662	1,661	1,667
資産合計	2,034	2,030	2,096	2,091	2,046	2,017	2,025	2,041
顧客預り金	1,874	1,844	1,890	1,855	1,817	1,791	1,768	1,734
リスク調整後資産	661	663	675	674	671	697	695	710

パフォーマンス指標

平均割当有形株主資本利益率	(12.7%)	21.6%	18.2%	(7.1%)	6.6%	20.5%	(46.5%)	23.3%
平均割当有形株主資本(億ポンド)	87	89	86	87	90	93	92	93
収益に対する費用の比率	92%	52%	58%	78%	69%	53%	134%	53%
貸倒率(ベーシス・ポイント)	52	43	42	82	52	34	51	36
純利ざや	3.70%	3.69%	3.56%	3.72%	3.56%	3.62%	3.58%	3.54%

コア事業部門別四半期業績

バークレイズ UK の内訳

	2017 年度 第 2 四半期 (百万ポンド)	2017 年度 第 1 四半期 (百万ポンド)	2016 年度 第 4 四半期 (百万ポンド)	2016 年度 第 3 四半期 (百万ポンド)	2016 年度 第 2 四半期 (百万ポンド)	2016 年度 第 1 四半期 (百万ポンド)	2015 年度 第 4 四半期 (百万ポンド)	2015 年度 第 3 四半期 (百万ポンド)
収益合計の内訳								
パーソナル・バンкиング	933	944	934	970	1,068	919	945	938
バークレイカード・コンシューマーUK	495	498	507	561	463	491	505	552
ウェルス、アントレプレナー&ビジネス・バンкиング (WEBB)	392	399	387	412	412	393	384	384
収益合計	1,820	1,841	1,828	1,943	1,943	1,803	1,834	1,874
信用に関する減損費用および その他の引当金繰入額の内訳								
パーソナル・バンкиング	(56)	(50)	(50)	(47)	(44)	(42)	(39)	(36)
バークレイカード・コンシューマーUK	(149)	(123)	(118)	(291)	(169)	(105)	(176)	(111)
ウェルス、アントレプレナー&ビジネス・バンкиング (WEBB)	(15)	(5)	(12)	(12)	(7)	1	(4)	(7)
信用に関する減損費用および その他の引当金繰入額合計	(220)	(178)	(180)	(350)	(220)	(146)	(219)	(154)
顧客に対する貸付金(償却原価ベース)の内訳	(億ポンド)							
パーソナル・バンкиング	1,365	1,344	1,350	1,353	1,347	1,347	1,340	1,345
バークレイカード・コンシューマーUK	162	161	165	162	162	160	162	159
ウェルス、アントレプレナー&ビジネス・バンкиング (WEBB)	139	140	149	151	151	155	159	163
顧客に対する貸付金(償却原価ベース)合計	1,666	1,645	1,664	1,666	1,660	1,662	1,661	1,667
顧客預り金の内訳								
パーソナル・バンкиング	1,385	1,373	1,393	1,372	1,348	1,329	1,310	1,284
バークレイカード・コンシューマーUK	-	-	-	-	-	-	-	-
ウェルス、アントレプレナー&ビジネス・バンкиング (WEBB)	489	471	497	483	469	462	458	450
顧客預り金合計	1,874	1,844	1,890	1,855	1,817	1,791	1,768	1,734

コア事業部門別四半期業績

バークレイズ・インターナショナル

損益計算書関連の情報

	2017年度 第2四半期 (百万ポンド)	2017年度 第1四半期 (百万ポンド)	2016年度 第4四半期 (百万ポンド)	2016年度 第3四半期 (百万ポンド)	2016年度 第2四半期 (百万ポンド)	2016年度 第1四半期 (百万ポンド)	2015年度 第4四半期 (百万ポンド)	2015年度 第3四半期 (百万ポンド)
利息収入純額	1,060	1,112	1,046	1,355	1,001	1,110	1,121	1,109
トレーディング収益純額	1,039	1,182	1,131	1,074	1,130	1,245	593	817
手数料収入純額およびその他の収益	1,511	1,844	1,415	1,422	1,908	1,158	1,254	1,297
収益合計	3,610	4,138	3,592	3,851	4,039	3,513	2,968	3,223
信用に関する減損費用および その他の引当金繰入額	(279)	(346)	(426)	(420)	(240)	(269)	(303)	(235)
営業収益純額	3,331	3,792	3,166	3,431	3,799	3,244	2,665	2,988
英國銀行税、訴訟および特定行為を除く営業費用	(2,276)	(2,435)	(2,497)	(2,337)	(2,074)	(2,221)	(2,007)	(2,059)
英國銀行税	-	-	(284)	-	-	-	(253)	-
訴訟および特定行為	4	(13)	(17)	(17)	(10)	(4)	(151)	(302)
営業費用	(2,272)	(2,448)	(2,798)	(2,354)	(2,084)	(2,225)	(2,411)	(2,361)
その他の収益純額	202	12	5	8	11	8	8	9
税引前利益	1,261	1,356	373	1,085	1,726	1,027	262	636
株主帰属利益／(損失)	819	837	43	623	1,171	575	(24)	422

貸借対照表関連の情報

	(億ポンド)							
銀行および顧客に対する貸付金(償却原価ベース)	2,048	2,261	2,113	2,337	2,306	2,159	1,841	2,203
トレーディング・ポートフォリオ資産	833	830	732	738	681	643	619	728
デリバティブ金融資産	1,084	1,053	1,562	1,556	1,814	1,501	1,115	1,337
デリバティブ金融負債	1,168	1,128	1,606	1,605	1,875	1,554	1,190	1,420
リバース・レポ取引およびその他類似の 担保付貸付	172	176	134	173	197	191	247	680
公正価値で測定すると指定された金融資産	941	813	623	720	683	596	468	56
資産合計	6,816	6,772	6,485	6,819	6,799	6,184	5,322	5,961
顧客預り金	2,303	2,410	2,162	2,241	2,265	2,131	1,856	2,070
リスク調整後資産	2,122	2,143	2,127	2,146	2,093	2,022	1,948	2,040

パフォーマンス指標

平均割当有形株主資本利益率	12.4%	12.5%	1.0%	10.0%	19.2%	9.5%	(0.2%)	7.0%
平均割当有形株主資本(億ポンド)	274	277	266	257	248	251	249	247
収益に対する費用の比率	63%	59%	78%	61%	52%	63%	81%	73%
貸倒率(ベース・ポイント)	54	62	78	71	41	50	65	42
純利ざや	4.07%	4.06%	3.91%	4.21%	3.92%	3.78%	3.79%	3.85%

コア事業部門別四半期業績

バークレイズ・インターナショナルの内訳

コーポレート・アンド・

インベストメント・バンク(CIB)

損益計算書関連の情報

	2017年度 第2四半期 (百万ポンド)	2017年度 第1四半期 (百万ポンド)	2016年度 第4四半期 (百万ポンド)	2016年度 第3四半期 (百万ポンド)	2016年度 第2四半期 (百万ポンド)	2016年度 第1四半期 (百万ポンド)	2015年度 第4四半期 (百万ポンド)	2015年度 第3四半期 (百万ポンド)
収益合計の内訳								
クレジット	296	399	261	333	269	322	195	191
株式	455	462	410	461	406	513	319	416
マクロ	456	490	505	614	612	573	382	487
市場	1,207	1,351	1,176	1,408	1,287	1,408	896	1,094
バンキング手数料	674	726	650	644	622	481	458	501
コーポレート貸付	278	269	303	284	312	296	312	377
トランザクション・バンキング	404	398	401	458	390	408	415	419
バンキング	1,356	1,393	1,354	1,386	1,324	1,185	1,185	1,297
その他	1	38	1	1	-	3	16	(17)
収益合計	2,564	2,782	2,531	2,795	2,611	2,596	2,097	2,374
信用に関する減損戻入／(費用)および その他の引当金繰入額	1	(51)	(90)	(38)	(37)	(95)	(83)	(75)
営業費用	(1,756)	(1,941)	(2,287)	(1,872)	(1,665)	(1,800)	(1,962)	(1,940)
その他の収益純額	116	-	1	-	-	-	-	(1)
税引前利益	925	790	155	885	909	701	52	358

	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)
貸借対照表関連の情報						
リスク調整後資産	1,789	1,806	1,786	1,825	1,784	1,726

	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)
パフォーマンス指標						
平均割当有形株主資本利益率	11.1%	8.2%	(1.2%)	9.2%	9.5%	7.3%

コンシューマー、カードおよび 決済事業

	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)
収益合計	1,046	1,356	1,061	1,056	1,428	917
信用に関する減損費用および その他の引当金繰入額	(280)	(295)	(336)	(382)	(203)	(174)
営業費用	(516)	(507)	(511)	(482)	(419)	(425)
その他の収益純額	86	12	4	8	11	8
税引前利益	336	566	218	200	817	326

	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)
貸借対照表関連の情報						
銀行および顧客に対する貸付金(償却原価ベース)	385	387	397	368	354	329
顧客預り金	573	576	500	483	469	442

	19.4%	36.4%	13.2%	14.8%	77.9%	23.4%	15.3%	24.7%
平均割当有形株主資本(億ポンド)	41	42	40	37	35	34	32	31

コア事業部門別四半期業績

本社

損益計算書関連の情報	2017年度 第2四半期	2017年度 第1四半期	2016年度 第4四半期	2016年度 第3四半期	2016年度 第2四半期	2016年度 第1四半期	2015年度 第4四半期	2015年度 第3四半期
	(百万ポンド)	(百万ポンド)		(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)		
利息収入純額	108	(115)	29	(206)	14	(20)	(75)	(51)
手数料収入純額およびその他の収益 ¹	(24)	33	(38)	17	320	(13)	(210)	220
収益合計	84	(82)	(9)	(189)	334	(33)	(285)	169
信用に関する減損(費用)／戻入および その他の引当金繰入額	(1)	-	-	1	(2)	1	-	1
営業収益／(費用)純額	83	(82)	(9)	(188)	332	(32)	(285)	170
英國銀行税、訴訟および特定行為を除く営業費用	(40)	(49)	15	(29)	(36)	(85)	(64)	(110)
英國銀行税	-	-	(2)	-	-	-	(8)	-
訴訟および特定行為	(1)	(10)	(1)	(8)	(11)	(7)	(17)	(42)
営業費用	(41)	(59)	12	(37)	(47)	(92)	(89)	(152)
その他の(費用)／収益純額	(164)	-	159	(4)	(28)	1	(14)	2
税引前(損失)／利益	(122)	(141)	162	(229)	257	(123)	(388)	20
株主帰属(損失)／利益	(175)	(123)	223	(203)	182	(92)	(140)	(1)
<hr/>								
貸借対照表関連の情報								
資産合計	173	745	752	733	877	634	594	618
リスク調整後資産 ²	262	529	533	475	432	403	397	413
<hr/>								
パフォーマンス指標								
平均割当有形株主資本(億ポンド)	88	76	72	74	66	50	39	34

1 2017年1月1日付で当グループ自身の信用度に関連する損益に係るIFRS第9号の規定を早期適用したことに伴い、従来、手数料収入純額およびその他の収益に計上されていた当グループ自身の信用度に関連する損益は2017年度第1四半期からその他の包括利益に計上されています。

2 アフリカ・バンкиングのリスク調整後資産を含みます。

業績管理

利ざやおよび残高

	2017年6月30日に終了した半期			2016年6月30日に終了した半期		
	利息収入純額 (百万ポンド)	平均顧客資産 (百万ポンド)	純利ざや %	利息収入純額 (百万ポンド)	平均顧客資産 (百万ポンド)	純利ざや %
	バークレイズ UK	3,045	166,200	3.69	2,977	166,944
バークレイズ・インターナショナル ¹	2,185	108,486	4.06	2,016	103,934	3.90
バークレイズ UK およびバークレイズ・インターナショナル合計	5,230	274,686	3.84	4,993	270,878	3.71
その他 ²	(132)			225		
利息収入純額合計	5,098			5,218		

バークレイズ UK およびバークレイズ・インターナショナルの利息収入純額の合計は以下の要因を反映し、5%増加して 52 億 3,000 万ポンドとなりました。

- バークレイズ・インターナショナルの伸びを主因に、平均顧客資産は 2,747 億ポンド(2016 年度上半期: 2,709 億ポンド)に増加しました
- 純利ざやは 13 ベース・ポイント上昇して 3.84%となりました。資産利ざやの低下によって一部相殺されたものの、パーソナル・バンキングおよびコンシューマー、カード&決済事業の預金の利ざやが上昇したことを主に反映しています。構造的ヘッジの正味寄与 7 億ポンド(2016 年度上半期: 7 億ポンド)を含むグループの利息収入純額は 2%減少して 51 億ポンドとなりました

事業部門別の純利ざやは、当グループがホールセール市場から代替資金調達を行う際の費用をベースとしたグループ全体の内部調達レートの変動を反映しています。内部調達レートは純額ベースで余剰流動性を有する事業部門に適切にクレジットを与え、代替資金調達が必要な事業部門に実勢市場金利に期間プレミアムを含めたレートでチャージするためのグループ内の資金調達や流動性の利率として設定されます。

バークレイズ UK およびバークレイズ・インターナショナルの四半期分析

	2017年6月30日に終了した3ヵ月間		
	利息収入純額 (百万ポンド)	平均顧客資産 (百万ポンド)	純利ざや %
バークレイズ UK	1,534	166,345	3.70
バークレイズ・インターナショナル ³	1,064	104,899	4.07
バークレイズ UK およびバークレイズ・インターナショナル合計	2,598	271,244	3.84
2017年3月31日に終了した3ヵ月間			
バークレイズ UK	1,511	166,065	3.69
バークレイズ・インターナショナル ³	1,121	112,060	4.06
バークレイズ UK およびバークレイズ・インターナショナル合計	2,632	278,125	3.84
2016年12月31日に終了した3ヵ月間			
バークレイズ UK	1,502	167,935	3.56
バークレイズ・インターナショナル ³	1,110	112,936	3.91
バークレイズ UK およびバークレイズ・インターナショナル合計	2,612	280,871	3.70
2016年9月30日に終了した3ヵ月間			
バークレイズ UK	1,569	167,713	3.72
バークレイズ・インターナショナル ³	1,149	108,571	4.21
バークレイズ UK およびバークレイズ・インターナショナル合計	2,718	276,284	3.91
2016年6月30日に終了した3ヵ月間			
バークレイズ UK	1,476	166,891	3.56
バークレイズ・インターナショナル ³	1,021	104,707	3.92
バークレイズ UK およびバークレイズ・インターナショナル合計	2,497	271,598	3.70

1 バークレイズ・インターナショナルの利ざやにはインベストメント・バンキング事業における利付き貸付金残高が含まれています。

2 その他には本社、バークレイズ・ノンコアおよび貸付に関連しないインベストメント・バンキング残高が含まれています。

3 バークレイズ・インターナショナルの利ざやにはインベストメント・バンキング事業における利付き貸付金残高が含まれています。

リスク管理

リスク管理および主要リスク

バークレイズのリスク管理における事業グループの役割と責任、リスクおよび法令順守は全社的リスク管理フレームワークで定義されています。フレームワークの目的はバークレイズの主要リスクや、事業活動におけるリスク選好度を決定するプロセス、および当該リスク・テーキングに関して設定する結果的な上限を特定することです。フレームワークは信用リスク、市場リスク、財務および資本リスク、オペレーションル・リスク、コンダクト・リスク、レピュテーション・リスク、モデル・リスクおよび法的リスクの 8 つの主要リスクを特定しています。これらリスクの詳細ならびに管理手法については、2016 年度年次報告書、またはウェブサイト (home.barclays.com/annualreport) をご覧ください。当期間においてこれらの主要リスクに重大な変更はなく、2017 年度の残りの 6 カ月間においても同様と予想されています。

当期間における信用リスク、市場リスク、財務および資本リスクの概要は以下のセクションをご参照ください。

信用リスク

顧客および銀行に対する貸付金の分析

産業セクターおよび地域別貸付金(償却原価ベース、減損引当金控除後)

2017年6月30日現在	英国	欧州	米州	アフリカ および中東	アジア	合計
	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)
銀行	7,337	14,454	9,256	2,183	3,878	37,108
その他金融機関	28,590	20,985	41,978	401	5,027	96,981
住宅ローン	131,962	11,659	578	382	125	144,706
カード、無担保ローンおよびその他の個人向け貸付	29,082	4,263	20,541	372	93	54,351
建設および不動産	21,613	1,014	1,546	133	122	24,428
その他	48,346	8,297	9,680	1,005	2,210	69,538
顧客および銀行に対する貸付金純額	266,930	60,672	83,579	4,476	11,455	427,112
減損引当金	2,678	562	1,184	102	30	4,556
顧客および銀行に対する貸付金総額	269,608	61,234	84,763	4,578	11,485	431,668
貸付金(公正価値で測定)	10,239	984	1,195	-	6	12,424
2016年12月31日現在						
銀行	7,458	12,674	16,894	1,778	4,447	43,251
その他金融機関	22,209	19,800	45,189	425	4,189	91,812
住宅ローン	131,801	11,918	594	354	98	144,765
カード、無担保ローンおよびその他の個人向け貸付	29,606	4,003	22,513	493	114	56,729
建設および不動産	21,276	1,042	1,669	89	125	24,201
その他	48,860	10,287	11,080	1,728	3,322	75,277
顧客および銀行に対する貸付金純額	261,210	59,724	97,939	4,867	12,295	436,035
減損引当金	2,544	686	1,247	89	54	4,620
顧客および銀行に対する貸付金総額	263,754	60,410	99,186	4,956	12,349	440,655
貸付金(公正価値で測定)	9,130	772	525	27	65	10,519

信用リスク

リテールおよびホールセール貸付金ならびに減損の分析

	貸付金額 (百万ポンド)	減損引当金 (減損控除後) (百万ポンド)	貸付金 クレジット・ リスク・ ローン (CRL) (百万ポンド)	貸付金額 に占める CRL の比率 %	貸付金に係る 減損費用 ¹ (百万ポンド)	貸倒率 ペース・ ポイント
2017年6月30日現在						
バークレイズ UK	155,040	1,585	153,455	1,980	1.3	380
バークレイズ・インターナショナル	30,801	1,505	29,296	1,247	4.0	578
バークレイズ・コア	185,841	3,090	182,751	3,227	1.7	958
バークレイズ・ノンコア	9,804	285	9,519	716	7.3	30
グループ・リテール合計	195,645	3,375	192,270	3,943	2.0	988
バークレイズ UK	15,126	307	14,819	616	4.1	19
バークレイズ・インターナショナル	176,233	718	175,515	1,227	0.7	46
本社	5,702	-	5,702	-	-	-
バークレイズ・コア	197,061	1,025	196,036	1,843	0.9	65
バークレイズ・ノンコア	38,962	156	38,806	273	0.7	(1)
グループ・ホールセール合計	236,023	1,181	234,842	2,116	0.9	64
貸付金合計(償却原価ベース)	431,668	4,556	427,112	6,059	1.4	1,052
売買目的の貸付金	3,942	n/a	3,942	n/a		
公正価値で測定すると指定された貸付金	12,424	n/a	12,424	n/a		
貸付金(公正価値で保有)	16,366	n/a	16,366	n/a		
貸付金合計	448,034	4,556	443,478	6,059		
2016年12月31日現在						
バークレイズ UK	155,729	1,519	154,210	2,044	1.3	866
バークレイズ・インターナショナル	33,485	1,492	31,993	1,249	3.7	1,085
バークレイズ・コア	189,214	3,011	186,203	3,293	1.7	1,951
バークレイズ・ノンコア	10,319	385	9,934	838	8.1	102
グループ・リテール合計	199,533	3,396	196,137	4,131	2.1	2,053
バークレイズ UK	15,204	282	14,922	591	3.9	30
バークレイズ・インターナショナル	180,102	748	179,354	1,470	0.8	258
本社	4,410	-	4,410	-	-	-
バークレイズ・コア	199,716	1,030	198,686	2,061	1.0	288
バークレイズ・ノンコア	41,406	194	41,212	299	0.7	11
グループ・ホールセール合計	241,122	1,224	239,898	2,360	1.0	299
貸付金合計(償却原価ベース)	440,655	4,620	436,035	6,491	1.5	2,352
売買目的の貸付金	2,975	n/a	2,975	n/a		
公正価値で測定すると指定された貸付金	10,519	n/a	10,519	n/a		
貸付金(公正価値で保有)	13,494	n/a	13,494	n/a		
貸付金合計	454,149	4,620	449,529	6,491		

貸付金合計は 61 億ポンド減少して 4,480 億ポンドとなりました。決済および現金担保の正味残高の増加により一部相殺されたものの、銀行および顧客に対する貸付金が減少したことが主因です。

クレジット・リスク・ローン(CRL)は 4 億ポンド減少して 61 億ポンド、貸付金総額に占める CRL の比率は 0.1% 低下して 1.4% となりました。

¹ 売却可能投資およびリバース・レポ取引に係る減損費用を除外しています。2016年12月期の減損費用が12ヶ月間の費用であったのに対し、2017年度上半期の減損費用は6ヶ月間の費用です。

信用リスク

条件緩和プログラムの分析

	残高		減損引当金		引当率	
	2017年 6月30日現在	2016年 12月31日現在	2017年 6月30日現在	2016年 12月31日現在	2017年 6月30日現在	2016年 12月31日現在
	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	%	%
パークレイズ UK	841	926	197	237	23.4	25.6
パークレイズ・インターナショナル	218	243	84	57	38.5	23.5
パークレイズ・コア	1,059	1,169	281	294	26.5	25.1
パークレイズ・ノンコア	201	211	11	9	5.5	4.3
リテール合計	1,260	1,380	292	303	23.2	22.0
パークレイズ UK	590	589	57	62	9.7	10.5
パークレイズ・インターナショナル	2,399	2,044	300	257	12.5	12.6
パークレイズ・コア	2,989	2,633	357	319	11.9	12.1
パークレイズ・ノンコア	201	269	54	50	26.9	18.5
ホールセール合計	3,190	2,902	411	369	12.9	12.7
グループ合計	4,450	4,282	703	672	15.8	15.7

リテール向けの残高は 9% 減少して 13 億ポンドとなりました。パークレイズ UK において住宅ローンおよびパークレイカードのポートフォリオが継続的に改善したことが主因です。

- **パークレイズ UK:** 条件緩和残高は 9% 減少して 8 億 4,100 万ポンドとなりました。良好な経済環境を背景に、モーゲージおよびカードのポートフォリオが継続的に改善したことを反映しています
- **パークレイズ・インターナショナル:** 条件緩和基準の厳格化と減損手法の強化による引当金の増加を背景に、主に米国カードで残高が減少しました

ホールセール向けの残高は 10% 増加して 32 億ポンドとなりました。パークレイズ・ノンコアポートフォリオの削減により若干相殺されたものの、パークレイズ・インターナショナルの条件緩和残高が増加したことが主因です。

- **パークレイズ UK:** 条件緩和残高は 5 億 9,000 万ポンドでほぼ横ばいでいた(2016 年 12 月: 5 億 8,900 万ポンド)
- **パークレイズ・インターナショナル:** CIB 全体に一貫した条件緩和手法が導入されたことを受け、残高は 3 億 5,500 万ポンド 増加して 24 億ポンドとなりました

市場リスク

管理 VaR の分析

- 下表は、リスク要因別の分散ベースの管理 VaR 合計を示しています。管理 VaR 合計には CIB、ノンコアおよび本社の全トレーディング・ポジションが含まれており、1 日保有した場合の VaR が計算されています
- 各リスク要因 VaR および管理 VaR 合計には上限が適用され、この上限はリスク管理者によりさらに各事業部門に割り振られます

資産種別管理 VaR(95%)¹

	2017 年 6 月 30 日に 終了した半期			2016 年 12 月 31 日に 終了した半期			2016 年 6 月 30 日に 終了した半期		
	日次平均	最大 ²	最小 ²	日次平均	最大 ²	最小 ²	日次平均	最大 ²	最小 ²
	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)
信用リスク	13	18	10	16	24	13	15	23	9
金利リスク	7	15	4	8	13	5	6	10	4
株式リスク	8	14	4	7	11	4	6	10	4
ベース・リスク	5	6	4	6	9	5	5	6	3
スプレッド・リスク	4	6	3	4	5	3	3	5	2
為替リスク	3	5	2	3	5	2	3	4	2
コモディティ・リスク	2	3	1	2	3	2	2	4	1
インフレ・リスク	2	4	1	2	3	2	2	3	2
分散効果	(24)	-	-	(26)	-	-	(22)	-	-
管理 VaR 合計	20	26	17	22	29	15	20	29	13

平均管理 VaR 合計は 9% 減少して 2,000 万ポンドとなりました。信用リスク VaR はバークレイズ CDS スプレッドの縮小を受けたカウンターパーティ・リスク取引の減少およびローン・コミットメントのヘッジの減少を主因に、19% 減少して 1,300 万ポンドとなりました。

¹ バークレイズ・アフリカの非継続事業を含んでいます。

² 各区分ごとに報告されている最大、最小の VaR 値は、全体として報告されている最大、最小の VaR と、必ずしも同日に発生したものではありません。従って、最大、最小の VaR 値にかかる分散効果は意味が無く、上表では省略されています。

財務および資本リスク

当グループはグループの流動性リスクを管理するための包括的な主要リスク統制フレームワークを備えています。流動性フレームワークは、ブルーデンス(健全性)規制機構の基準を充足し、グループが量と質の両面で十分な流動性リソースおよび流動性リスクの選好度を満たすのに適切な流動性プロファイルを確実に維持するように設計されています。流動性フレームワークはポリシーの形成、レビューとガバナンス、解析、ストレス・テスト、リミット設定およびモニタリングといったものの組み合わせとして実行されます。

資金調達および流動性

バークレイズは当グループの流動性リスクを管理するための包括的なフレームワークを備えていますが、バークレイズ・アフリカ・グループ・リミテッド(BAGL)の流動性リスクは、現地通貨および資金調達要件のために別個に管理されています。すべての流動性関連の開示では BAGL を完全非連結ベースとして扱います。

流動性ストレス・テスト

内部基準および規制に則ったストレス・テストの遵守

内部基準および規制に則ったストレス・テストの遵守	パークレイズの LRA (30 日間のパークレイズの 固有シナリオの必要額) ¹⁾ (億ポンド)	CRD IV の LCR (億ポンド)
適格流動性バッファー	2,010	1,990
ストレス時の資金流出純額	(1,290)	(1,340)
余剰流動性	710	650
2017 年 6 月 30 日現在での想定される資金流出純額に対する余剰流動性比率	155%	149%
2016 年 12 月 31 日現在での想定される資金流出純額に対する余剰流動性比率	120%	131%

バークレイズはグループ内部で設定した流動性リスク選好度(LRA)および改正資本要件指令(CRD IV)の流動性カバレッジ比率(LCR)などの規制基準に対する当グループの流動性ポジションを管理しています。2017年6月30日現在、当グループは30日間のバークレイズ固有のLRAとLCRの両方のストレス時の資金流出純額の100%を大幅に上回る適格流動性資産を保有しています。

2017年6月30日現在のLRAバッファー・デュレーションは90日超と観測されました(2016年12月:90日超)。

¹ LRA の一環としてモニターされている 3 つのストレス・シナリオのうち、30 日間のバークレイズ固有シナリオの下での比率は最も低い 155%（2016 年 12 月：120%）となります。これに対し 90 日間の市場全体シナリオの下での比率は 177%（2016 年 12 月：134%）、30 日間の複合シナリオの下での比率は 190%（2016 年：144%）となります。

財務および資本リスク

グループ余剰流動性の構成

	余剰流動性のうち CRD IV の暫定基準による LCR 適格分			余剰流動性 2016 年 12 月 31 日現在 (億ポンド)
	6 月 30 日現在 (億ポンド)	現金 (億ポンド)	レベル 1 (億ポンド)	
	レベル 2A (億ポンド)			
現金および中央銀行預け金 ¹	1,460	1,410	-	-
国債				
AAA 格から AA-格	390	-	390	-
A+格から A-格	-	-	-	30
BBB+格から BBB-格	10	-	10	-
その他の LCR 不適格国債	-	-	-	10
国債合計	400	-	400	390
その他				
政府保証発行体、PSE および GSE	80	-	70	10
国際機関および MDB	50	-	50	-
カバード・ボンド	10	-	10	-
その他	10	-	-	40
その他合計	150	-	130	10
2017 年 6 月 30 日現在合計	2,010	1,410	530	10
2016 年 12 月 31 日現在合計	1,650	1,010	550	30

バークレイズは余剰流動性を一元的に管理しています。余剰流動性は担保権が設定されておらず、支払や決済の必要額に対する裏付けとして使用されるものではありません。2017 年 6 月 30 日現在、余剰流動性の 94%(2016 年 12 月: 91%) がバークレイズ・バンク・ピーエルシーに所在し、バークレイズ・グループ全体の流動性ニーズを満たすために利用可能となっています。残余余剰流動性の大半はバークレイズ・キャピタル・インク内部で保有されています。余剰流動性のうち、バークレイズ・バンク・ピーエルシーの外部に所在する部分は、主として事業体固有のストレス時の資金流出および規制上の要件に対して保有されています。

預金による資金調達

顧客向け貸付金の資金調達	2017 年 6 月 30 日現在			2016 年 12 月 31 日現在
	顧客向け貸付金 (億ポンド)	顧客預り金 (億ポンド)	預貸率 %	預貸率 %
バークレイズ UK	1,670	1,870		
バークレイズ・インターナショナル ²	940	1,590		
ノンコア ²	200	-		
リテールおよびコーポレート資金調達の合計²	2,810	3,460	81%	83%
バークレイズ・インターナショナルおよび本社 ³	1,090	910		
合計	3,900	4,370	89%	93%

バークレイズ UK およびバークレイズ・インターナショナル(インベストメント・バンキング残高を除く)は主に顧客預り金によって資金調達しています。これらの事業の預貸率は 81% でした(2016 年 12 月: 83%)。

グループ全体の預貸率は 89% でした(2016 年 12 月: 93%)。

1 そのうち 98% 超(2016 年 12 月: 98% 超)はイギリス銀行、米国連邦準備制度理事会、欧州中央銀行、日本銀行、スイス国立銀行に預けられています。

2 インベストメント・バンキング事業を除きます。

3 インベストメント・バンキング事業を含みます。

財務および資本リスク

ホールセール資金調達

2017年6月30日現在のその他資産の資金調達

資産	(億ポンド)	負債	(億ポンド)
トレーディング・ポートフォリオ資産	560	レポ取引	1,210
リバース・レポ取引	650		
リバース・レポ取引	400	トレーディング・ポートフォリオ負債	400
デリバティブ	2,600	デリバティブ	2,610
余剰流動性 ¹	1,360	1年未満で満期が到来するホールセール負債	720
その他の資産 ²	950	1年以上で満期が到来するホールセール負債および資本	1,580

リバース・レポ取引およびトレーディング・ポートフォリオ資産はレポ取引によって資金調達されています。トレーディング・ポートフォリオ負債は残りのリバース・レポ取引により決済されています。

デリバティブ負債と資産はほぼ見合っています。貸借対照表上のデリバティブ・ポジションの大部分はカウンターパーティ・ネットティング要件を満たしており、残りの部分は現金担保の受入および支払とネットティングされればほぼ相殺されます。

ホールセール負債、ならびに顧客向け貸付金に対する顧客預り金の余剰は余剰流動性の資金調達に利用されています。その他の資産は主にターム・ホールセール負債および資本によって資金調達されています。

1 余剰流動性のうち、ホールセール資金によって調達されていると見積もられている部分です。

2 ほとんどが売却可能投資、トレーディング・ポートフォリオ資産、公正価値で測定すると指定された金融資産および銀行に対する貸付金です。

財務および資本リスク

ホールセール資金調達の構成¹

当グループはシングル・ポイント・オブ・エントリー(SPOE)破綻処理モデルにを展開させているため、バークレイズは持株会社であるバークレイズ・ピーエルシーによる負債性資本の発行およびターム無担保シニア資金調達を続け、バークレイズ・バンク・ピーエルシーの満期を迎えた負債を借り換えていました。

期間別ホールセール資金調達

	1カ月 未満	1-3 カ月	3-6 カ月	6-12 カ月	1年 未満	1-2年	2-3年	3-4年	4-5年	5年超	合計
	(億ポンド)										
バークレイズ・ピーエルシー											
無担保シニア債(公募)	-	-	-	8	8	1	23	28	45	99	204
無担保シニア債(私募)	-	-	-	-	-	1	-	1	1	5	8
劣後負債	-	-	-	-	-	-	-	11	-	42	53
バークレイズ・バンク・ピーエルシー											
銀行預り金	106	56	10	8	180	1	-	2	-	-	183
譲渡性預金およびコマーシャル・ペーパー	6	64	104	85	259	7	9	5	4	1	285
資産担保コマーシャル・ペーパー	27	34	14	2	77	-	-	-	-	-	77
無担保シニア債(公募)	-	-	-	-	-	14	19	6	1	11	51
無担保シニア債(私募) ²	10	16	17	52	95	78	58	20	23	121	395
カバード・ボンド	-	15	-	10	25	-	28	10	24	13	100
資産担保証券	-	-	6	7	13	6	23	-	1	13	56
劣後負債	-	-	12	31	43	-	-	59	14	70	186
その他 ³	13	5	1	3	22	2	1	2	-	5	32
2017年6月30日現在合計	162	190	164	206	722	110	161	144	113	380	1,630
担保付	27	49	20	20	116	6	51	10	25	26	234
無担保	135	141	144	186	606	104	110	134	88	354	1,396
2016年12月31日現在合計	166	173	164	200	703	143	144	86	141	361	1,578
担保付	37	56	34	23	150	18	32	4	10	44	258
無担保	129	117	130	177	553	125	112	82	131	317	1,320

ホールセール資金調達残高には 403 億ポンド(2016 年 12 月: 376 億ポンド)の私募無担保シニア債が含まれています。これらの債券は仲介業者およびプライベート・バンクを含む各種販路を通じて発行されています。必要条件ではありませんが、余剰流動性は 1 年未満に満期を迎えるホールセール資金調達を 1,288 億ポンド(2016 年 12 月: 947 億ポンド)上回りました。

ターム資金調達

当グループはバークレイズ・ピーエルシー(持株会社)による 76 億ポンド相当の資本およびターム無担保シニア債の発行を行いました。内訳は公募の無担保シニア債が 48 億ポンド、資本性商品が 28 億ポンドでした。同期間にバークレイズ・バンク・ピーエルシー(事業会社)の資本および公募タームシニア商品 47 億ポンドが満期または償還を迎えました。これには米ドル建て優先株シリーズ 3(13 億 7,500 万ドル、7.1%)が含まれています。

加えて、バークレイズでは 2017 年度の残りの期間に 86 億ポンド、2018 年度に 112 億ポンドのターム資金調達が満期を迎えます。

当グループは予想される新たな損失吸収要件を確実に達成し、種類、通貨、販路の多様性を備えた安定した資金調達基盤を維持するため、2017 年度に引き続きバークレイズ・ピーエルシーによる公募ホールセール債券の発行を行う予定です。

1 ホールセール資金調達の構成は貸借対照表に計上された銀行預り金、公正価値で測定すると指定された金融負債、発行債券および劣後負債(現金担保と決済残高を除く)で成っており、イングランド銀行のターム・ファンディング・スキーム(TFS)への参加を含む担保スワップは含まれていません。

2 ストラクチャード・ノート 301 億ポンドを含み、うち 82 億ポンドは 1 年以内に満期を迎えます。

3 主として公正価値で測定した預り金 21 億ポンドおよび現物金担保付資金調達 3 億ポンドから成っています。

財務および資本リスク

信用格付け

バークレイズはグループの財務力に関連する主要基準のモニタリングおよび管理に加えて、スタンダード・アンド・プアーズ(S&P)、ムーディーズ、フィッチならびに格付投資情報センター(R&I)に独立した信用格付けを依頼しています。これらの格付けは当グループ、子会社、支店の信用力を評価するもので、リスク管理の方法および手続き、資本力、利益、資金調達、資産の質、流動性、会計、統治を含む広範囲にわたる事業および財務特性のレビューに基づいています。

バークレイズ・バンク・ピーエルシー	スタンダード・アンド・プアーズ	ムーディーズ	フィッチ
長期	A-(ネガティブ)	A1(ネガティブ)	A(安定的)
短期	A-2	P-1	F1
単体ベース格付け ¹	bbb+	baa2	a

バークレイズ・ピーエルシー	スタンダード・アンド・プアーズ	ムーディーズ	フィッチ
長期	BBB(ネガティブ)	Baa2(ネガティブ)	A(安定的)
短期	A-2	P-3	F1

2017年6月30日現在、すべての格付け機関のすべての依頼格付けは2016年12月31日以降、変更されていません。S&Pは2017年5月に定期レビューの一環として、バークレイズの格付けを確認しました。

ムーディーズとS&Pは2016年6月のEU離脱を巡る国民投票の結果を受けた、バークレイズに対する「ネガティブ」の格付け見通しを据え置いています。この動きは、これら2つの格付け機関が複数の英国銀行について、格付けを据え置いたまま見通しを「ネガティブ」に変更した広範なレビューの1つでした。フィッチはバークレイズの格付け見通しを引き続き「安定的」としています。

また、バークレイズは日本国内での証券発行でR&Iに発行体格付けを依頼しており、バークレイズ・バンク・ピーエルシーの「A」格、バークレイズ・ピーエルシーの「A-」格が2017年7月に確認されました。見通しはいずれも「安定的」です。

¹ スタンダード・アンド・プアーズの「スタンダードローン評価(SACP)」、ムーディーズの「ベースライン信用リスク評価(BCA)」およびフィッチの「存続性格付(VR)」を示しています。

財務および資本リスク

CRD IV 資本

バークレイズの現在の規制要件は、普通株式等 Tier1(CET1)比率のピラー1 最低所要水準 4.5%および 2016 年から段階的に導入されたコンバインド・バッファー要件(CRB)から成る完全施行ベースの CET1 比率を満たすことです。これは現在、資本保全バッファー(CCB)および金融安定理事会(FSB)のガイダンスに沿ってプルーデンス(健全性)規制機構(PRA)が決定するグローバルなシステム上重要な金融機関(G-SII)に対するバッファーから成っています。両バッファーとも 2016 年以降毎年 25%ずつ段階的に導入され、完全実施は 2019 年からです。CCB は 2.5%に設定され、2017 年は 1.25%が適用されます。2017 年の G-SII バッファーは 2%に設定され、2017 年には 1%が適用されます。FSB は 2016 年 11 月 21 日、2018 年の G-SII バッファーが 1.5%ですが、2018 年には 1.1%が適用されることを確認しました。

同じくコンバインド・バッファー要件の一部を構成しているのがカウンターシクリカル資本バッファー(CCyB)およびシステミック・リスク・バッファー(SRB)です。金融政策委員会(FPC)は 2017 年 6 月 27 日、2018 年 6 月 27 日から適用される英国 CCyB レートを 0%から 0.5%に引き上げました。他の国家当局もそれぞれの管轄地域におけるエクスポージャーに適用されるべき適切な CCyB を決定します。CCyB は他の地域に対するバークレイズのエクスポージャーに適用され始めました。ただし、現在のエクspoージャーに基づくと、これは重要なものではありません。また、これまで、SRB は設定されていません。

これに加えて、ポイント・イン・タイム評価に基づく 2017 年の PRA 個別資本ガイダンス(ICG)によるバークレイズのピラー2A 要件は 4.2%で、うち 56%は CET1 で満たす必要があり、これはリスク調整後資産(RWA)の約 2.3%に相当します。このピラー2A 要件は少なくとも年 1 回の見直しの対象です。

規制報告目的では、バークレイズの BAGL 持分 23.4%に基づき、比例連結ベースで取り扱われます。

2017 年 6 月 30 日現在、バークレイズの CET1 比率は 13.1%で、CET1 比率の最低所要水準 4.5%、ピラー2A の 2.3%、CCB バッファーの 1.25%、G-SII バッファーの 1%、CCyB の 0%を含めた 2017 年の経過措置ルールに基づく最低所要水準の 9.1%を上回っています。

財務および資本リスク

資本比率	2017年 6月30日現在	2017年 3月31日現在	2016年 12月31日現在
完全施行ベースの普通株式 Tier1(CET1) ^{1,2}	13.1%	12.5%	12.4%
PRA 経過措置ルールに基づく Tier1 ^{3,4}	16.6%	15.8%	15.6%
PRA 経過措置ルールに基づく自己資本合計 ^{3,4}	20.7%	19.6%	19.6%
資本要素	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)
貸借対照表上の株主資本(非支配持分を除く)	63,866	65,536	64,873
(控除)その他の持分商品(AT1 資本として認識)	(7,694)	(7,690)	(6,449)
将来の配当原資としての利益剰余金に対する調整	(303)	(519)	(388)
少数株主持分(連結 CET1 として認められる金額)	-	1,864	1,825
その他規制上の調整および控除:			
追加的評価調整(PVA)	(1,494)	(1,618)	(1,571)
のれんおよび無形資産	(7,756)	(8,142)	(9,054)
一時的な差異を除いた将来の収益に係る繰延税金資産	(346)	(421)	(494)
キャッシュフロー・ヘッジ損益に係る公正価値再評価差額	(1,576)	(1,956)	(2,104)
減損を上回る予想損失額	(1,179)	(1,286)	(1,294)
当グループ自体の信用度に関連する公正価値で測定する負債に係る損益	58	(28)	86
確定給付年金基金資産	(542)	(753)	(38)
当グループが発行した CET1 金融商品の金融機関による直接的・間接的保有	(50)	(50)	(50)
一時的な差異から生じた繰延税金資産(10%を超えた部分)	(115)	(39)	(183)
その他規制上の調整	(35)	40	45
完全施行ベースの CET1 資本	42,834	44,938	45,204
追加的 Tier1(AT1)資本			
資本性商品および関連株式プレミアム	7,694	7,690	6,449
子会社が発行した適格 AT1 資本(少数株主持分を含む)	3,843	4,576	5,445
その他規制上の調整および控除	(130)	(131)	(130)
経過措置ルールに基づく AT1 資本⁵	11,407	12,135	11,764
PRA 経過措置ルールに基づく Tier1 資本	54,241	57,073	56,968
Tier2(T2)資本			
資本性商品および関連株式プレミアム	5,198	3,724	3,769
子会社が発行した適格 T2 資本(少数株主持分を含む)	8,486	10,153	11,366
その他規制上の調整および控除	(252)	(257)	(257)
PRA 経過措置ルールに基づく規制上の自己資本合計	67,673	70,693	71,846

- 1 CET1 資本に対する経過措置ルールに基づく規制上の調整は適用されなくなったため、完全施行ベースの CET1 資本は経過措置ルールに基づくものと同じです。
- 2 448億ポンドの経過措置ベースの CRD IV CET1 資本と3,270億ポンドのリスク調整後資産に基づくと、バークレイズの Tier2 コンティンジェンシー・キャピタル・ノートに適用される CRD IV の CET1 比率(FSAによる2012年10月の暫定発表)は13.7%でした。
- 3 PRA 経過措置ルールに基づく自己資本は PRA ルール・ブックおよび付属のスーパー・バイザリー・ステートメントに基づいています。
- 4 2017年6月30日現在、バークレイズの完全施行ベースの Tier1 自己資本は503億9,800万ポンド、完全施行ベースの Tier1 比率は15.4%でした。完全施行ベースの規制上の自己資本合計は647億900万ポンド、完全施行ベースの総自己資本比率は19.8%でした。完全施行ベースの Tier1 自己資本および自己資本合計の数値は、CRD IV が定めた経過規定を適用せず、また、CRD IV の関連基準に対する AT1 および T2 金融商品のコンプライアンスを評価せずに算出されています。
- 5 経過措置ルールに基づく AT1 資本114億ポンドのうち、レバレッジ比率に用いられた完全施行ベースの AT1 資本は資本性商品および関連株式プレミアム77億ポンドおよび資本控除1億ポンドで構成されています。適用対象外の子会社が発行したレガシー Tier1 資本性商品は除外しています。

財務および資本リスク

普通株式 Tier1(CET1)資本の変動	2017年 6月30日に 終了した3ヵ月間 (百万ポンド)	2017年 6月30日に 終了した半期 (百万ポンド)
CET1 資本の期首残高	44,938	45,204
株主に帰属する当期損失	(1,239)	(910)
当グループ自身の信用度に関連するデリバティブ負債	64	79
支払および支払予定配当金	(241)	(473)
損益から生じた規制上の自己資本の減少	(1,416)	(1,304)
株式制度の正味影響額	272	(163)
売却可能投資再評価差額	(7)	58
為替換算再評価差額	947	705
その他の剰余金	(372)	(934)
その他の適格剰余金の増加／(減少)	840	(334)
退職給付引当金	(416)	(29)
確定給付年金基金資産の控除	211	(504)
年金の正味の影響	(205)	(533)
少数株主持分	(1,864)	(1,825)
追加的評価調整(PVA)	124	77
のれんおよび無形資産	386	1,298
一時的な差異を除いた将来の収益に係る繰延税金資産	75	148
減損を上回る予想損失額	107	115
一時的な差異から生じた繰延税金資産(10%を超えた部分)	(76)	68
その他規制上の調整	(75)	(80)
調整および控除による規制上の自己資本の減少	(1,323)	(199)
CET1 資本の期末残高	42,834	42,834

CET1 資本は以下のことを反映して 24 億ポンド減少し、428 億ポンドになりました(2016 年 12 月: 452 億ポンド)。

- 9 億ポンドの株主に帰属する当期損失。非継続事業にかかる損失の 23 億ポンドが継続事業にかかる 14 億ポンドの税引後利益を上回りました。のれんとして割り当てられたバークレイズの BAGL 持分の減損や BAGL に係る為替換算再評価差額の損失を損益計算書の損益へ振り替えたことによるこれらの損失は、のれんおよび無形資産控除額やその他の適格剰余金の変動を相殺され、CET1 資本には影響がありません
- 支払および支払予定配当金が 5 億ポンド減少しました
- BAGL の損失 14 億ポンドを損益計算書の損益へ振り替えたことを主因に為替換算再評価差額は 7 億ポンド増加しましたが、これは米ドルおよび日本円に対する英ポンドの上昇による 6 億ポンドの減少に相殺されました
- その他の適格剰余金は 9 億ポンド減少しました。これには米ドル建て優先株式の償還に伴う 5 億ポンドの減少および BAGL の一部売却に関連した分離に係る支払い 4 億ポンドが含まれています
- 年金関連の変動により CET1 資本は税引後ベースで 5 億ポンド減少しました。グループの主要年金制度である英国退職基金(UKRF)が 2016 年 12 月の小幅な積立不足から当期中の拠出を主因に 7 億ポンドの積立超過に転じたため、年金資産の資本控除が増加しました
- BAGL 少数株主持分は比例連結に適格でなくなったため、18 億ポンド減少しました
- のれんとして割り当てられたバークレイズの BAGL 持分の減損を主因とする、のれんおよび無形資産の控除額の減少により、13 億ポンド増加しました

財務および資本リスク

リスクの種類および事業部門別リスク調整後資産

	カウンターパーティ								オペレーション リスク	リスク 調整後 資産合計		
	信用リスク		信用リスク				市場リスク					
	標準的手法	内部格付 手法	標準的 手法	内部格付 手法	決済リスク	信用価値 調整	標準的 手法	内部モデル 方式				
2017年6月30日現在		(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)		
バークレイズ UK	3,768	49,979		3	-	-	31	-	-	12,338 66,119		
バークレイズ・インターナショナル	49,382	81,109	15,456	13,962	32	2,205	11,100	11,460	27,538	212,244		
本社 ¹	2,612	7,891	68	535	-	207	146	1,876	12,871	26,206		
バークレイズ・コア	55,762	138,979	15,527	14,497	32	2,443	11,246	13,336	52,747	304,569		
バークレイズ・ノンコア	2,627	9,102	874	4,072	-	590	294	1,373	3,913	22,845		
バークレイズ・グループ	58,389	148,081	16,401	18,569	32	3,033	11,540	14,709	56,660	327,414		
2017年3月31日現在												
バークレイズ UK	4,629	49,330		-	-	1	43	-	-	12,338 66,341		
バークレイズ・インターナショナル	50,609	83,643	15,942	14,007	77	2,251	10,481	9,716	27,538	214,264		
本社 ¹	9,182	25,660	99	1,040	-	851	567	2,716	12,746	52,861		
バークレイズ・コア	64,420	158,633	16,041	15,047	78	3,145	11,048	12,432	52,622	333,466		
バークレイズ・ノンコア	4,036	9,396	1,034	5,106	-	638	337	2,827	4,038	27,412		
バークレイズ・グループ	68,456	168,029	17,075	20,153	78	3,783	11,385	15,259	56,660	360,878		
2016年12月31日現在												
バークレイズ UK	5,592	49,591	47	-	-	-	-	-	12,293	67,523		
バークレイズ・インターナショナル	53,201	82,327	13,515	13,706	30	3,581	9,343	9,460	27,538	212,701		
本社 ¹	9,048	27,122	77	1,157	-	927	482	2,323	12,156	53,292		
バークレイズ・コア	67,841	159,040	13,639	14,863	30	4,508	9,825	11,783	51,987	333,516		
バークレイズ・ノンコア	4,714	9,945	1,043	6,081	37	2,235	477	2,928	4,673	32,133		
バークレイズ・グループ	72,555	168,985	14,682	20,944	67	6,743	10,302	14,711	56,660	365,649		

リスク調整後資産の変動の内訳

	信用リスク (億ポンド)	カウンターパーティ 信用リスク (億ポンド)	市場リスク (億ポンド)	オペレーション リスク (億ポンド)	リスク調整後 資産合計 (億ポンド)
2017年1月1日現在	2,415	424	250	567	3,656
与信残高	(21)	(26)	28	-	(19)
買収および処分	(277)	(13)	(15)	-	(305)
与信の質	(13)	1	1	-	(11)
モデルの更新	(14)	-	-	-	(14)
手法および方針	1	(6)	(2)	-	(7)
外国為替の変動 ²	(26)	-	-	-	(26)
2017年6月30日現在	2,065	380	262	567	3,274

リスク調整後資産は 382 億ポンド減少し、3,274 億ポンドとなりました。BACL の比例連結に伴い 279 億ポンド減少したこと、ならびにノンコア部門のポートフォリオ削減および処分が主な要因です。

1 アフリカ・バンキングのリスク調整後資産を含みます。

2 外国為替の変動にはカウンターパーティ・リスクや市場リスクに係る為替は含まれていません。

財務および資本リスク

レバレッジ比率およびエクスポージャー

バークレイズは、段階的導入ベースのレバレッジ比率要件の規制を受けており、2017年6月30日現在、経過措置ルールに基づく要件は3.4%で、これは最低要件3%、経過措置ルールに基づくG-SIIに対する追加的レバレッジ比率バッファー(G-SII ALRB)、およびカウンター・シクリカル・レバレッジ比率バッファー(CCLB)で構成されています。将来的および提案されている要件に基づくと、予想される最終的なレバレッジ要件は4.0%です。さらに、完全施行ベースのCRRレバレッジ要件は、レバレッジ・フレームワークに関するバーゼル諮問機関の影響を受ける可能性があるものの、現在のところ3%と予測されています。

また、バークレイズは四半期末での資本とエクスポージャー指標に基づく英国レバレッジ比率、および四半期中の各月末に基づく平均英国レバレッジ比率の開示を求められています。双方ともレバレッジ・エクspoージャーの計算からは適格中央銀行預け金を除くこととされます。また、CRRレバレッジ比率の開示を求められており、これは最終的なCRRの定義によるTier1資本およびCRRの定義によるレバレッジ・エクspoージャーに基づいています。

2017年6月30日現在、バークレイズの英国レバレッジ比率は5.0%(2016年12月:5.0%)、平均英国レバレッジ比率は4.8%(2016年12月:4.5%)となり、これは経過措置ルールに基づくバークレイズのレバレッジ要件3.4%、予想される最終的なレバレッジ要件4.0%とともに上回る水準です。CRRレバレッジ比率は4.5%(2016年12月:4.6%)でした。

英國レバレッジ比率	2017年 6月30日現在 (億ポンド)	2017年 3月31日現在 (億ポンド)	2016年 12月31日現在 (億ポンド)
平均英國レバレッジ・エクspoージャー	10,920	11,300	11,370
完全施行ベースのTier1資本(四半期月末平均)	521	523	516
平均英國レバレッジ比率	4.8%	4.6%	4.5%
英國レバレッジ比率	5.0%	4.8%	5.0%

CRRレバレッジ比率

会計上の資産	2017年 6月30日現在 (億ポンド)	2017年 3月31日現在 (億ポンド)	2016年 12月31日現在 (億ポンド)
デリバティブ	2,600	2,710	3,470
現金担保	580	600	670
リバース・レポ取引およびその他類似の担保付貸付	170	180	130
公正価値で測定すると指定された金融資産 ¹	1,070	960	790
貸付金およびその他の資産	6,930	7,590	7,070
IFRS上の資産合計	11,350	12,040	12,130
規制上の連結調整	100	(40)	(60)
デリバティブ調整			
デリバティブ・ネットティング	(2,350)	(2,440)	(3,130)
現金担保に係る調整	(470)	(510)	(500)
売建クレジット・プロテクション純額	120	130	120
デリバティブに係る潜在的将来エクspoージャー(PFE)	1,270	1,370	1,360
デリバティブ調整合計	(1,430)	(1,450)	(2,150)
証券金融取引(SFT)調整	240	350	290
規制上の控除およびその他調整	(130)	(140)	(150)
加重計算されたオフ・バランスシートのコミットメント	1,090	1,210	1,190
CRRレバレッジ・エクspoージャー	11,220	11,970	11,250
完全施行ベースのCET1資本	428	449	452
完全施行ベースのAT1資本	76	80	68
完全施行ベースのTier1資本	504	530	520
CRRレバレッジ比率	4.5%	4.4%	4.6%

¹ 公正価値で測定すると指定された金融資産には、公正価値で測定すると指定されたリバース・レポ取引880億ポンド(2016年12月:630億ポンド)が含まれています。

財務および資本リスク

2017年6月30日現在の適格中央銀行債権を除く平均英国レバレッジ・エクスポージャーは1兆920億ポンド(2016年12月:1兆1,370億ポンド)で、平均英国レバレッジ比率は4.8%(2016年12月:4.5%)となりました。0.35%の経過措置ルールに基づくG-SII ALRBに対して保有するCET1資本は35億ポンドで、CCLBの影響は現時点ではありません。

CRRレバレッジ比率は4.5%に減少しました(2016年12月:4.6%)。これは完全施行ベースのTier1資本が16億ポンド減少して504億ポンドになったことが主因です(2016年12月:520億ポンド)。

- 貸付金およびその他資産は140億ポンド減少して6,930億ポンドとなりました。これは主として、バークレイズのBAGL持分の処分を主因とする売却目的保有資産の670億ポンドの減少、グループ余剰流動性に対する現金寄与の増加を主因とする現金および中央銀行預け金の440億ポンドの増加、決済残高の170億ポンドの増加、バークレイズ・インターナショナルに対する貸付金の170億ポンドの減少ならびに顧客活動によるトレーディング・ポートフォリオ資産の100億ポンドの増加によるものです
- リバース・レポ取引は、マッチド・ブック・トレーディングの増加を主因に、290億ポンド増加して1,050億ポンドとなりました
- 売建クレジット・プロテクション純額およびデリバティブに係る潜在的将来エクスポージャー(PFE)を除くデリバティブ・レバレッジ・エクスポージャー純額は150億ポンド減少して360億ポンドとなりました。これは、現金担保の減少ならびに金利デリバティブの減少、ノンコア部門資産の圧縮継続および為替デリバティブの減少によるIFRS上のデリバティブの減少によるものです
- 規制上の連結調整は、主に、規制上の目的のためにBAGLを比例連結したことにより、160億ポンド増加して100億ポンドとなりました
- デリバティブに係る潜在的将来エクspoージャー(PFE)は、ノンコア部門のポートフォリオ削減を主因に、90億ポンド減少して1,270億ポンドとなりました

平均英国レバレッジ比率とCRRレバレッジ比率の差異は適格中央銀行債権の除外が主因ですが、これは4月と5月のBAGLの処分前の売却用途保有資産、トレーディング・ポートフォリオ資産および決済残高が相対的に高水準であったことにより一部相殺されました。

レギュレーション(EU) No 575/2013 (EBA/GL/2014/14)第432(1)、432(2)および433条に基づく重要性、所有権および秘密保持ならびに開示頻度に関する欧州銀行監督機構(EBA)ガイドライン、レギュレーション(EU) No 575/2013 第8部に基づく開示要件に関する欧州銀行監督機構(EBA)ガイドラインに従って作成される追加的なバークレイズの規制上の開示については2017年8月25日に開示され、home.barclays/resultsで閲覧可能となる予定です。

要約連結財務書類

要約連結損益計算書(未監査)

継続事業	注記 ¹	2017年 6月30日に 終了した半期 (百万ポンド)	2016年 6月30日に 終了した半期 (百万ポンド)
利息収入純額		5,098	5,218
手数料収入純額		3,550	3,299
トレーディング収益純額		1,667	1,545
投資収益純額		528	914
その他の収益		38	37
収益合計		10,881	11,013
信用に関する減損費用およびその他の引当金繰入額		(1,054)	(931)
営業収益純額		9,827	10,082
人件費	2	(4,460)	(4,601)
一般管理費	3	(3,272)	(3,096)
営業費用		(7,732)	(7,697)
事業売却益／(損)ならびに関連会社および合弁企業の損益に対する持分		246	(322)
税引前利益		2,341	2,063
税金	5	(778)	(715)
継続事業に係る税引後利益		1,563	1,348
非継続事業に係る税引後(損失)／利益	4	(2,195)	311
税引後(損失)／利益		(632)	1,659
以下に帰属するもの:			
親会社の普通株主		(1,211)	1,110
その他の株主 ²		301	208
株主合計²		(910)	1,318
継続事業に係る非支配持分に帰属する利益	6	138	186
非継続事業に係る非支配持分に帰属する利益	6	140	155
税引後(損失)／利益		(632)	1,659
1株当たり利益		ペンス	ペンス
基本的普通株式 1株当たり(損失)／利益 ²	7	(6.6)	6.9
継続事業に係る基本的普通株式 1株当たり利益	7	7.1	6.0
非継続事業に係る基本的普通株式 1株当たり(損失)／利益	7	(13.7)	0.9
希薄化後普通株式 1株当たり(損失)／利益 ²	7	(6.5)	6.8
継続事業に係る希薄化後普通株式 1株当たり利益	7	7.0	5.9

1 財務書類に対する注記は英語原文の 58 ページから 93 ページをご参照ください。

2 その他の株主に帰属する税引後利益 3 億 100 万ポンド(2016 年度上半期: 2 億 800 万ポンド)は剰余金に計上する税額控除 8,200 万ポンド(2016 年度上半期: 5,800 万ポンド)によって相殺されています。相殺後の 2 億 1,900 万ポンド(2016 年度上半期: 1 億 5,000 万ポンド)と非支配持分は、1 株当たり利益および平均株主資本利益率の計算において税引後利益から差し引かれています。

要約連結財務書類

要約連結包括利益計算書(未監査)

	注記 ¹	2017年 6月30日に 終了した半期 (百万ポンド)	2016年 6月30日に 終了した半期 (百万ポンド)
税引後(損失)／利益		(632)	1,659
継続事業に係る税引後利益		1,563	1,348
非継続事業に係る税引後(損失)／利益		(2,195)	311
継続事業からの損益に振替えられる可能性のあるその他の包括(損失)／利益:			
為替換算再評価差額	17	(635)	1,789
売却可能投資再評価差額	17	69	(311)
キャッシュフロー・ヘッジ再評価差額	17	(531)	1,747
その他		15	(2)
継続事業からの損益に振替えられる可能性のあるその他の包括(損失)／利益:		(1,082)	3,223
継続事業からの損益に振替えられないその他の包括損失:			
退職給付の再測定	14	(29)	(759)
当グループ自身の信用度に関連する損益 ²		22	-
継続事業からの損益に振替えられないその他の包括損失:		(7)	(759)
継続事業からの当期その他の包括(損失)／利益		(1,089)	2,464
非継続事業からの当期その他の包括利益		1,301	985
当期包括(損失)／利益合計:			
継続事業からの税金控除後当期包括利益合計		474	3,812
非継続事業からの税金控除後当期包括(損失)／利益合計		(894)	1,296
当期包括(損失)／利益合計		(420)	5,108
以下に帰属するもの:			
親会社の株主		(666)	4,358
非支配持分		246	750
当期包括(損失)／利益合計		(420)	5,108

1 財務書類に対する注記は英語原文の 58 ページから 93 ページをご参照ください。

2 2017 年 1 月 1 日付で当グループ自身の信用度に関連する損益に係る IFRS 第 9 号を早期適用したことに伴い、従来、損益計算書に計上されていた当グループ自身の信用度に関連する損益は、現在、その他の包括利益に計上されています。このため、当グループ自身の信用度に関連する未実現正味損失 1 億 7,500 万ポンドは、利益剰余金からその他の剰余金の項目内の個別の勘定科目である当グループ自身の信用度に関連する剰余金に再分類されています。2017 年度上半期において、当グループ自身の信用度に関連する利益 2,200 万ポンドがこの剰余金に計上されています。

要約連結財務書類

要約連結貸借対照表(未監査)

資産	注記 ¹	2017年 6月30日現在	2016年 12月31日現在
		(百万ポンド)	(百万ポンド)
現金および中央銀行預け金		146,063	102,353
他銀行からの取立中の項目		1,226	1,467
トレーディング・ポートフォリオ資産		90,698	80,240
公正価値で測定すると指定された金融資産		107,197	78,608
デリバティブ	10	259,851	346,626
金融投資	9	61,771	63,317
銀行に対する貸付金		37,108	43,251
顧客に対する貸付金		390,004	392,784
リバース・レポ取引およびその他類似の担保付貸付		17,209	13,454
未収還付税および繰延税金資産	5	4,901	5,430
前払金、未収収益およびその他の資産		3,072	2,893
関連会社および合弁企業に対する投資		715	684
のれんおよび無形資産		7,724	7,726
有形固定資産		2,749	2,825
退職給付資産	14	709	14
売却目的保有に分類された処分グループに含まれる資産	4	4,319	71,454
資産合計		1,135,316	1,213,126
負債			
銀行預り金		48,887	48,214
他銀行への未決済項目		778	636
顧客預り金		436,863	423,178
レポ取引およびその他類似の担保付借入		38,578	19,760
トレーディング・ポートフォリオ負債		40,470	34,687
公正価値で測定すると指定された金融負債		125,348	96,031
デリバティブ	10	260,765	340,487
発行債券 ²		76,664	75,932
劣後負債	12	23,879	23,383
未払金、繰延収益およびその他負債		6,533	8,871
未払税金および繰延税金負債	5	371	766
引当金	13	3,930	4,134
退職給付債務	14	329	390
売却目的保有に分類された処分グループに含まれる負債	4	5,658	65,292
負債合計		1,069,053	1,141,761
株主資本			
払込済株式資本および株式払込剰余金	15	21,998	21,842
その他の剰余金	17	6,148	6,051
利益剰余金		28,026	30,531
親会社の普通株主に帰属する株主資本		56,172	58,424
その他の持分商品	16	7,694	6,449
非支配持分を除く株主資本合計		63,866	64,873
非支配持分	6	2,397	6,492
株主資本合計		66,263	71,365
負債および株主資本合計		1,135,316	1,213,126

1 財務書類に対する注記は英語原文の 58 ページから 93 ページをご参照ください。

2 発行債券には 100 億ポンド(2016 年 12 月: 124 億ポンド)のカバード・ボンドが含まれています。

要約連結財務書類

要約連結株主資本変動表(未監査)

	払込済株式 資本および 株式払込 剩余金 ¹ (百万ポンド)	その他の 持分商品 ¹ (百万ポンド)	その他の 剩余金 ¹ (百万ポンド)	利益 剩余金 (百万ポンド)	合計 (百万ポンド)	非支配持分 ² (百万ポンド)	株主資本 合計 (百万ポンド)
2017年6月30日に終了した半期							
2016年12月31日現在残高	21,842	6,449	6,051	30,531	64,873	6,492	71,365
会計方針の変更による影響 ³	-	-	(175)	175	-	-	-
2017年1月1日現在残高	21,842	6,449	5,876	30,706	64,873	6,492	71,365
税引後利益	-	301	-	1,124	1,425	138	1,563
為替換算の変動	-	-	(634)	-	(634)	(1)	(635)
売却可能投資	-	-	69	-	69	-	69
キャッシュフロー・ヘッジ	-	-	(531)	-	(531)	-	(531)
退職給付の再測定	-	-	-	(29)	(29)	-	(29)
当グループ自身の信用度に関連する利益	-	-	22	-	22	-	22
その他	-	-	-	15	15	-	15
継続事業からの税引後包括利益合計	-	301	(1,074)	1,110	337	137	474
非継続事業からの税引後包括利益合計	-	-	1,332	(2,335)	(1,003)	109	(894)
当期包括利益合計	-	301	258	(1,225)	(666)	246	(420)
普通株式の新規発行	107	-	-	-	107	-	107
従業員株式制度に基づく株式発行	49	-	-	284	333	-	333
その他の持分商品の発行および交換	-	1,245	-	-	1,245	-	1,245
その他の持分商品に係るクーポン支払額	-	(301)	-	82	(219)	-	(219)
優先株式の償還	-	-	-	(473)	(473)	(657)	(1,130)
自己株式	-	-	14	(617)	(603)	-	(603)
配当金支払額	-	-	-	(339)	(339)	(307)	(646)
BACL の一部売却による株主資本への 正味影響額	-	-	-	(359)	(359)	(3,443)	(3,802)
その他の剩余金の変動	-	-	-	(33)	(33)	66	33
2017年6月30日現在残高	21,998	7,694	6,148	28,026	63,866	2,397	66,263
2016年12月31日に終了した半期							
2016年7月1日現在残高	21,763	5,314	5,695	30,082	62,854	6,566	69,420
税引後利益	-	249	-	480	729	160	889
為替換算の変動	-	-	1,234	-	1,234	1	1,235
売却可能投資	-	-	(76)	-	(76)	-	(76)
キャッシュフロー・ヘッジ	-	-	(949)	-	(949)	-	(949)
退職給付の再測定	-	-	-	(221)	(221)	-	(221)
その他	-	-	-	15	15	-	15
継続事業からの税引後包括利益合計	-	249	209	274	732	161	893
非継続事業からの税引後包括利益合計	-	-	116	27	143	672	815
当期包括利益合計	-	249	325	301	875	833	1,708
普通株式の新規発行	40	-	-	-	40	-	40
従業員株式制度に基づく株式発行	39	-	-	442	481	-	481
その他の持分商品の発行および交換	-	1,132	-	-	1,132	-	1,132
その他の持分商品に係るクーポン支払額	-	(249)	-	70	(179)	-	(179)
優先株式の償還	-	-	-	(164)	(164)	(620)	(784)
自己株式	-	-	31	(31)	-	-	-
配当金支払額	-	-	-	(169)	(169)	(295)	(464)
BACL の一部売却による株主資本への 正味影響額	-	-	-	-	-	-	-
その他の剩余金の変動	-	3	-	-	3	8	11
2016年12月31日現在残高	21,842	6,449	6,051	30,531	64,873	6,492	71,365

1 払込済株式資本、株式払込剩余金、その他の持分商品、およびその他の剩余金の詳細は英語原文の 78、79 ページに掲載しています。

2 非支配持分の詳細は英語原文の 63 ページに掲載しています。

3 2017年1月1日付で当グループ自身の信用度に関連する損益に係る IFRS 第9号を早期適用したことにより、従来、損益計算書に計上されていた当グループ自身の信用度に関連する損益は、現在、その他の包括利益に計上されています。このため、当グループ自身の信用度に関連する未実現正味損失 1 億 7,500 万ポンドは、利益剩余金からその他の剩余金の項目内の個別の勘定科目である当グループ自身の信用度に関連する剩余金に再分類されています。2017 年度上半期において、当グループ自身の信用度に関連する利益 2,200 万ポンドがこの剩余金に計上されています。

要約連結財務書類

要約連結株主資本変動表(未監査)

2016年6月30日に終了した半期	払込済株式 資本および 株式払込 剩余金 ¹ (百万ポンド)	その他の 持分商品 ¹ (百万ポンド)	その他の 剩余金 ¹ (百万ポンド)	利益剩余金 (百万ポンド)	合計 (百万ポンド)	非支配持分 ² (百万ポンド)	株主資本 合計 (百万ポンド)
	21,586	5,305	1,898	31,021	59,810	6,054	65,864
2016年1月1日現在残高							
税引後利益	-	208	-	954	1,162	186	1,348
為替換算の変動	-	-	1,788	-	1,788	1	1,789
売却可能投資	-	-	(311)	-	(311)	-	(311)
キャッシュフロー・ヘッジ	-	-	1,747	-	1,747	-	1,747
退職給付の再測定	-	-	-	(759)	(759)	-	(759)
その他	-	-	-	(3)	(3)	1	(2)
継続事業からの税引後包括利益合計	-	208	3,224	192	3,624	188	3,812
非継続事業からの税引後包括利益合計	-	-	578	156	734	562	1,296
当期包括利益合計	-	208	3,802	348	4,358	750	5,108
普通株式の新規発行	28	-	-	-	28	-	28
従業員株式制度に基づく株式発行	149	-	-	226	375	-	375
その他の持分商品に係るクーポン支払額	-	(208)	-	58	(150)	-	(150)
優先株式の償還	-	-	-	(253)	(253)	(550)	(803)
自己株式	-	-	(5)	(384)	(389)	-	(389)
配当金支払額	-	-	-	(588)	(588)	(280)	(868)
BACL の一部売却による株主資本への 正味影響額	-	-	-	(349)	(349)	601	252
その他の剩余金の変動	-	9	-	3	12	(9)	3
2016年6月30日現在残高	21,763	5,314	5,695	30,082	62,854	6,566	69,420

1 払込済株式資本、株式払込剩余金、その他の持分商品およびその他の剩余金の詳細は英語原文の 78、79 ページをご参照ください。

2 非支配持分の詳細は英語原文の 63 ページをご参照ください。

要約連結財務書類

要約連結キャッシュフロー計算書(未監査)

	注記 ¹	2017年 6月30日に 終了した半期 (百万ポンド)	2016年 6月30日に 終了した半期 (百万ポンド)
継続事業			
税引前利益		2,341	2,063
非現金項目の調整		1,041	(8,913)
営業資産および負債の変動		33,088	25,129
法人税等支払額		(530)	(394)
営業活動からのキャッシュ純額		34,940	17,885
投資活動からのキャッシュ純額		2,043	14,376
財務活動からのキャッシュ純額		287	(1,709)
現金および現金同等物に係る為替レートの影響		(1,092)	6,897
継続事業からの現金および現金同等物の純増加		36,178	37,820
非継続事業からのキャッシュ純額	4	101	371
現金および現金同等物の純増加		36,279	37,820
現金および現金同等物 期首残高		144,110	86,556
現金および現金同等物 期末残高		180,389	124,376

¹ 財務書類に対する注記は英語原文の 58 ページから 93 ページをご参照ください。

財務書類に対する注記(抜粋)

2. 人件費

	2017年 6月30日に 終了した半期 (百万ポンド)	2016年 6月30日に 終了した半期 (百万ポンド)
報酬費用		
当年度賞与費用	558	393
継延賞与費用	340	369
手数料およびその他のインセンティブ ¹	58	35
報酬コスト	956	797
給与	1,968	2,056
社会保障費	297	303
退職後給付	253	245
その他の報酬費用	189	179
報酬費用合計	3,663	3,580
その他の人材調達費用		
アウトソーシング	579	460
人員削減および事業再編	23	266
臨時従業員費用	167	250
その他	28	45
その他の人材調達費用合計	797	1,021
人件費合計	4,460	4,601
収益に対するグループ報酬比率	37	36

人件費総額は主として下記の要因を反映して 3% 減の 44 億 6,000 万ポンドとなりました。

- ・ その他の人材調達費用は 22% 減の 7 億 9,700 万ポンドとなりました。前年度の CIB 内の戦略的取り組みに関連する費用が当年度には発生しなかったことに伴い、人員削減および事業再編費用が減少したことが主な要因です
- ・ 当グループの報酬コストは 20% 増の 9 億 5,600 万ポンドとなりました。これはバークレイズの 2016 年度決算報告書において発表したように、報奨付与と損益計算書の費用計上をより一致させることを目的とした変更によるものです

通年の業績評価が可能になるまで報酬委員会はインセンティブ報奨に関する決定を行わないため、2017 年度の賞与プールに関してまだ報奨の付与は行われていません。上半期の当年度賞与費用は会計上の要件に従って見積られた費用に対する引当金を示しています。

¹ 2016 年度にコミットメントとして含まれていた金額は、2017 年度との整合性を保つため、現在は当年度賞与費用および継延賞与費用に含まれています。

財務書類に対する注記(抜粋)

13. 引当金

	2017年 6月30日現在 (百万ポンド)	2016年 12月31日現在 (百万ポンド)
英國顧客への補償		
支払保障保険(PPI)に係る補償	2,109	1,979
その他顧客に対する補償	543	712
法律、競争および当局関連	351	455
人員削減および事業再編	154	206
未実行のコミッティッド・ファシリティおよび提供された保証	66	67
有償契約	279	385
その他引当金	428	330
合計	3,930	4,134

支払保障保険(PPI)に係る補償

2017年6月30日現在、バークレイズは支払保障保険(PPI)に係る補償費用および関連する請求処理費用に対して累計総額91億ポンド(2016年12月: 84億ポンド)を引当金として認識していました。このうち70億ポンド(2016年12月: 65億ポンド)が取り崩され、引当金の残高は21億ポンド(2016年12月: 20億ポンド)となっています。

2017年6月30日までに、顧客が開始した200万件(2016年12月: 180万件)の請求¹が受理され、処理されています。2017年度上半期に受理された請求件数は2016年度下半期より32%²増加(2016年度上半期より15%の増加)しました。

現在の引当金は主に顧客が開始した請求および進行中の是正プログラムに関連するPPIに係る補償費用の見積りを反映しています。また、これには以前に売却したポートフォリオから発生し、第三者が管理している負債で、バークレイズが引き続き責任を負うものも含まれています。

主に予想される将来の請求件数の増加に関連するPPI補償費用の見積りの更新を反映して、追加費用7億ポンドが認識されました。

2017年6月30日現在、21億ポンドの引当金は、想定されるPPI補償についてのバークレイズの最良の見積りを表しているものです。しかしながら、最終的な結果は現在の見積りと異なる可能性があります。当社は請求の進行中の水準について引当金水準の適切性を引き続き見直していきます。金融行為監督機構(FCA)のマーケティング・キャンペーンは2017年8月29日に開始し、2019年8月のFCAの請求最終期限までの期間を対象としています。バークレイズの引当金に対するマーケティング・キャンペーンの影響は不確実ですが、バークレイズの引当金の見積りではこの影響が考慮されています。

PPI引当金は、経営者の重大な判断とモデリングを継続的に伴う多くの重要な仮定を用いて算出されています。

- 顧客が開始した請求件数 - 受理されたものの未処理の請求に加え、今後顧客が開始する請求の見積りで、後者は2019年8月以降はなくなると予想されています
- 平均請求補償額 - 承認された請求に関して顧客に支払われる保険契約のタイプおよび年限に基づく予想平均支払額
- 請求1件当たりの処理費用 - 正当な請求1件を評価および処理するためにバークレイズに発生する費用

これらの仮定は、特に請求管理会社(CMC)の活動から生じる苦情を含む将来の請求水準に係る不確実性のため、引き続き主観的なものです。

現在の引当金は、2017年上半期末に入手可能な情報に基づくPPI補償額のすべての将来的に予想される費用に関するバークレイズの修正された最良の見積りを表しています。

下表は、2017年6月30日までの実績データ、引当金算出に使用した主要な予測の仮定および感応度分析を詳述し、将来の予想についての仮定が高すぎるまたは低すぎると判明した場合の引当金への影響を説明しています。

仮定	6月30日までの累計実績	2017年 将来の予想	感応度分析引当金の 増加／減少	
			5万件=10,500万ポンド	1% = 1,700万ポンド
顧客が開始した請求の受理および処理件数 ¹	200万件	74万件	5万件=10,500万ポンド	
請求1件当たりの平均承認率 ³	87%	87%		1% = 1,700万ポンド
有効請求1件当たりの平均補償額 ⁴	2,268ポンド	1,932ポンド	100ポンド=7,700万ポンド	
請求1件当たりの処理費用 ⁵	386ポンド	283ポンド	10ポンド=700万ポンド	

1 これまでにバークレイズが直接受理した請求件数の合計で、CMC経由で受理したものも含んでいますが、PPI保険証書が存在しないものと積極的な通知郵送への回答を含めていません。

2 受理された総件数で、PPIでないものも含んでいます。

3 請求1件当たりの平均承認率はバークレイズが直接受理した顧客が開始した請求および積極的な通知郵送への回答を対象としており、PPI保険証書が存在しない場合は含めていません。

4 平均補償額はバークレイズが直接受理した顧客が開始した請求および積極的な通知郵送への回答に関する保険契約1件当たりベースで表示されています。

5 請求1件当たりの処理費用は受理され、処理された顧客が開始した請求に基づいています。

財務書類に対する注記(抜粋)

21. セグメント別報告

事業部門別業績の内訳 2017年6月30日に終了した半期	パークレイズ・ UK (百万ポンド)	パークレイズ・ インターナショナル (百万ポンド)	本社 (百万ポンド)	パークレイズ・ コア ¹ (百万ポンド)	パークレイズ・ ノンコア ² (百万ポンド)	パークレイズ・ グループ (百万ポンド)
	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)
保険金控除後の収益合計	3,661	7,748	2	11,411	(530)	10,881
信用に関する減損費用および その他の引当金繰入額	(398)	(625)	(1)	(1,024)	(30)	(1,054)
営業収益純額	3,263	7,123	1	10,387	(560)	9,827
営業費用	(2,628)	(4,720)	(100)	(7,448)	(284)	(7,732)
その他の(費用)／収益純額 ³	(1)	214	(164)	49	197	246
税引前利益	634	2,617	(263)	2,988	(647)	2,341
資産合計	2,034	6,816	173	9,023	2,330	11,353

事業部門別業績の内訳 2016年6月30日に終了した半期	パークレイズ・ UK (百万ポンド)	パークレイズ・ インターナショナル (百万ポンド)	本社 (百万ポンド)	パークレイズ・ コア (百万ポンド)	パークレイズ・ ノンコア (百万ポンド)	パークレイズ・ グループ (百万ポンド)
	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)
保険金控除後の収益合計	3,746	7,552	301	11,599	(586)	11,013
信用に関する減損費用および その他の引当金繰入額	(366)	(509)	(1)	(876)	(55)	(931)
営業収益純額	3,380	7,043	300	10,723	(641)	10,082
営業費用	(2,299)	(4,309)	(139)	(6,747)	(950)	(7,697)
その他の(費用)／収益純額 ³	(1)	19	(27)	(9)	(313)	(322)
税引前利益	1,080	2,753	134	3,967	(1,904)	2,063
資産合計	2,046	6,799	877	9,722	3,791	13,513

収益の地域別内訳 ⁴	2017年6月30日に 終了した半期 (百万ポンド)	2016年6月30日に 終了した半期 (百万ポンド)
英国	5,649	5,915
欧州	731	1,159
米州	4,093	3,417
アフリカおよび中東	139	191
アジア	269	331
合計	10,881	11,013

1 パークレイズ・コアはパークレイズ・UK、パークレイズ・インターナショナルおよび本社で構成されています。

2 パークレイズ・ノンコア部門は2017年7月1日に閉鎖され、予想される財務パフォーマンスはパークレイズ・UK、パークレイズ・インターナショナルおよび本社に再統合されています。

3 その他の(費用)／収益純額は、事業売却益(損)、関連会社およびジョイント・ベンチャーの損益に対する持分、売却目的保有資産に係る減損費用を表します。

4 地域は、取引相手の拠点に基づいています。

財務書類に対する注記(抜粋)

22. バークレイズ・ピーエルシー親会社貸借対照表

	2017年 6月30日現在 (百万ポンド)	2016年 12月31日現在 (百万ポンド)
資産		
子会社に対する投資	37,803	36,553
子会社に対する貸付金	25,200	19,421
金融投資	1,286	1,218
デリバティブ	148	268
その他の資産	106	105
資産合計	64,543	57,565
負債		
銀行預り金	515	547
劣後負債	5,236	3,789
発行債券	21,225	16,893
その他の負債	68	14
負債合計	27,044	21,243
株主資本		
払込済株式資本	4,258	4,241
株式払込剰余金	17,740	17,601
その他の持分商品	7,697	6,453
その他の剰余金	473	420
利益剰余金	7,331	7,607
株主資本合計	37,499	36,322
負債および株主資本合計	64,543	57,565

子会社に対する投資

子会社に対する投資 378 億 300 万ポンド(2016 年 12 月: 365 億 5,300 万ポンド)は、追加的 Tier1(AT1)証券 77 億 3,600 万ポンド(2016 年 12 月: 64 億 8,600 万ポンド)を含む、バークレイズ・バンク・ピーエルシーに対して行った投資を表します。当期中の 12 億 5,000 万ポンドの増加は第 1 四半期のバークレイズ・バンク・ピーエルシーによる 12 億 5,000 万ポンドの追加的 Tier1(AT1)証券発行によるものです。

子会社に対する貸付金、劣後負債および発行債券

2017 年度上半期にバークレイズ・ピーエルシーは、固定利付劣後債 20 億米ドル(劣後負債の残高 52 億 3,600 万ポンド(2016 年 12 月: 37 億 8,900 万ポンド)に含まれています。)、固定および変動利付シニア債 50 億米ドル、固定利付シニア債 9 億 5,000 万ポンド(発行債券の残高 212 億 2,500 万ポンド(2016 年 12 月: 168 億 9,300 万ポンド)に含まれています。)を発行しました。これらの取引を通じて稼得した収入は、バークレイズ・バンク・ピーエルシーの債券(いずれの場合もバークレイズ・ピーエルシーが発行した債券と同一の格付けが付されています。)への投資に使用され、子会社に対する貸付金の残高、252 億ポンド(2016 年 12 月: 194 億 2,100 万ポンド)と金融投資の残高 12 億 8,600 万ポンド(2016 年 12 月: 12 億 1,800 万ポンド)に含まれています。

関係会社に対する投資、貸付金の管理

バークレイズ・ピーエルシーは、子会社の規制上やビジネス上のニーズを踏まえ、子会社への内部投資の性質を管理する裁量権を保持します。われわれが構造的改革プログラムを導入したこと、バークレイズ・ピーエルシーはバークレイズ・バンク・ピーエルシーならびにグループのサービス会社、米国の中間持株会社や英国のリングフェンス銀行といったその他のグループ内の子会社への投資および資金調達の支援を行います。

Appendix: 非 IFRS パフォーマンス指標

バークレイズ経営陣は、本書に記載されている非 IFRS パフォーマンス指標は異なる財務期間のパフォーマンスを比較するためのより一貫性のあるベースとなることから、財務書類を参照する際の有益な情報を提供し、また、各事業責任者がバークレイズ・ピーエルシーおよびその子会社（「グループ」）の評価をする際、最も直接的に影響を及ぼすことができる、あるいは関係するパフォーマンスの要素に関してより詳細な情報を提供すると考えています。また、非 IFRS パフォーマンス指標は、バークレイズ経営陣が事業運営目標をどう定義し、パフォーマンスをどう監視しているかについての重要な側面も反映しています。

本書に記載されている非 IFRS パフォーマンス指標は IFRS 指標を代替するものではありません。IFRS 指標も併せてご考慮ください。

非 IFRS パフォーマンス指標用語集

指標	定義
バークレイズ・コア	バークレイズ・コアはバークレイズ UK、バークレイズ・インターナショナル、本社を含む。コア部門の法定ベースの業績の調整表は英語原文の 95 ページに記載。
平均有形株主資本利益率	平均株主資本（非支配持分およびその他の持分商品を除き、無形資産およびのれんの控除を調整後）に対する普通株主に帰属する法定税引後利益（その他の持分商品に関連して剩余金に計上される税額控除を調整後）の比率。計表は英語原文の 96、97 ページに記載。
平均割当有形株主資本利益率	平均割当有形株主資本に対する普通株主に帰属する法定税引後利益（その他の持分商品に関連して剩余金に計上される税額控除を調整後）の比率。計表は英語原文の 96、97 ページに記載。
期末割当有形株主資本	割当有形株主資本は、当グループが資本計画の目的で使用する仮定を反映し、のれんおよび無形資産を除き、改正資本要件指令（CRD IV）完全施行ベースでの資本控除を調整後の各事業部門の CRD IV 完全施行ベースのリスク調整後資産の 12.0%（2016 年度：11.5%）として算出。本社の有形株主資本は当グループの有形株主資本と事業部門への割当額との差額を表す。
平均有形株主資本	前月末の有形株主資本と当月末の有形株主資本の平均で算出。当期の平均有形株主資本は、当期の月次平均の平均。
平均割当有形株主資本	前月末の割当有形株主資本と当月末の割当有形株主資本の平均で算出。当期の平均割当有形株主資本は、当期の月次平均の平均。
収益に対する費用の比率	営業費用合計を収益合計で除したもの。
基本的 1 株当たり利益／（損失）への寄与（バークレイズ・コア、ノンコア）	算出方法は IFRS 指標と整合しており、バークレイズ・コアおよびノンコアに適用。普通株主に帰属する法定税引後利益（その他の持分商品に関連して剩余金に計上される税額控除を調整後）をグループの基本的加重平均株式数で除したもの。計表は英語原文の 98 ページに記載。
貸倒率	ベース・ポイントで表示。年次換算された貸付金減損合計を貸借対照表日現在の償却原価で保有する顧客および銀行に対する貸付金総額で除したもの。
預貸率	バークレイズ UK、バークレイズ・インターナショナル、ノンコア（インベストメント・バンкиング業務を除く）の貸付金を顧客預り金で除したもの。リテール預金と同様の性格を持つリテール事業で発行された特定の負債（仕組譲渡性預金、個人向け債券など）はここには含まれず、発行債券に含まれる。
純利ざや	年次換算された利息収入純額を平均顧客資産の合計額で除したもの。計表は英語原文の 30 ページに記載。
1 株当たり正味有形資産価額	株主資本（非支配持分およびその他の持分商品を除く）からのれんおよび無形資産を差し引いた額を発行済普通株式数で除したもの。計表は英語原文の 98 ページに記載。

Appendix: 非 IFRS パフォーマンス指標

バークレイズ・コア調整

	2017 年 6月30日に終了した半期				2016 年 6月30日に終了した半期			
	バークレイズ UK	バークレイズ・ インターナショナル	本社	バークレイズ・ コア	バークレイズ UK	バークレイズ・ インターナショナル	本社	バークレイズ・ コア
	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)
収益合計	3,661	7,748	2	11,411	3,746	7,552	301	11,599
信用に関する減損費用および その他の引当金繰入額	(398)	(625)	(1)	(1,024)	(366)	(509)	(1)	(876)
営業収益純額	3,263	7,123	1	10,387	3,380	7,043	300	10,723
訴訟および特定行為を除く営業費用	(1,933)	(4,711)	(89)	(6,733)	(1,899)	(4,295)	(121)	(6,315)
訴訟および特定行為	(695)	(9)	(11)	(715)	(400)	(14)	(18)	(432)
営業費用	(2,628)	(4,720)	(100)	(7,448)	(2,299)	(4,309)	(139)	(6,747)
その他の(費用)／収益純額	(1)	214	(164)	49	(1)	19	(27)	(9)
税引前利益／(損失)	634	2,617	(263)	2,988	1,080	2,753	134	3,967
株主帰属利益／(損失)	185	1,656	(298)	1,543	608	1,746	90	2,444
平均割当有形株主資本(億ポンド)	88	275	82	445	91	250	58	399
リスク調整後資産(億ポンド)	661	2,122	262	3,046	671	2,093	432	3,196

Appendix: 非 IFRS パフォーマンス指標

リターン

平均割当有形株主資本利益率は、親会社の普通株主に帰属する利益(その他の持分商品に係る支払利息に関連して剰余金に計上されている税額控除を調整後)を、適切な場合、各事業の非支配持分およびその他の株主資本を除いた当期の平均割当有形株主資本で除して算出されます。割当有形株主資本は、CRD IV 完全施行ベースの資本控除を調整し、のれんおよび無形資産を除外し、当グループが資本計画の目的で使用する仮定を反映し、CRD IV の完全施行ベースでの各事業部門のリスク調整後資産の 12.0%(2016 年度: 11.5%)として算出されています。本社の平均有形株主資本は当グループの平均有形株主資本と各事業部門への割当額との差額を表しています。

	2017 年 6 月 30 日に 終了した半期 (百万ポンド)	2016 年 6 月 30 日に 終了した半期 (百万ポンド)
株主帰属利益		
バークレイズ UK	185	608
コーコレート・アンド・インベストメント・バンク(CIB)	1,083	868
コンシューマー、カードおよび決済事業	573	878
バークレイズ・インターナショナル	1,656	1,746
本社	(298)	90
バークレイズ・コア	1,543	2,444
バークレイズ・ノンコア	(419)	(1,490)
アフリカ・バンキング非継続事業	(2,335)	156
バークレイズ・グループ	(1,211)	1,110
その他の持分商品に係る支払利息に関する税額控除		
バークレイズ UK	18	14
コーコレート・アンド・インベストメント・バンク(CIB)	45	35
コンシューマー、カードおよび決済事業	9	5
バークレイズ・インターナショナル	54	40
本社	-	(4)
バークレイズ・コア	72	50
バークレイズ・ノンコア	10	8
アフリカ・バンキング非継続事業	-	-
バークレイズ・グループ	82	58
親会社の普通株主に帰属する利益／(損失)		
バークレイズ UK	203	622
コーコレート・アンド・インベストメント・バンク(CIB)	1,128	903
コンシューマー、カードおよび決済事業	582	883
バークレイズ・インターナショナル	1,710	1,786
本社	(298)	86
バークレイズ・コア	1,615	2,494
バークレイズ・ノンコア	(409)	(1,482)
アフリカ・バンキング非継続事業	(2,335)	156
バークレイズ・グループ	(1,129)	1,168

Appendix: 非 IFRS パフォーマンス指標

	2017年6月30日に 終了した半期 (億ポンド)	2016年6月30日に 終了した半期 (億ポンド)
平均割当有形株主資本		
バークレイズ UK	88	91
コーポレート・アンド・インベストメント・バンク(CIB)	233	215
コンシューマー、カードおよび決済事業	42	35
バークレイズ・インターナショナル	275	250
本社 ¹	82	58
バークレイズ・コア	445	399
バークレイズ・ノンコア	49	85
バークレイズ・グループ	494	483

	%	%
平均割当有形株主資本利益率		
バークレイズ UK	4.6%	13.6%
コーポレート・アンド・インベストメント・バンク(CIB)	9.7%	8.4%
コンシューマー、カードおよび決済事業	28.0%	50.9%
バークレイズ・インターナショナル	12.4%	14.3%
バークレイズ・コア ²	7.3%	12.5%
バークレイズ・グループ	(4.6%)	4.8%

支払保障保険(PPI)費用、バークレイズのBAGL持分の減損およびBAGL売却に係る損失を除くリターン

	2017年6月30日に 終了した半期 (百万ポンド)
バークレイズ・コアの普通株主に帰属する利益	1,615
支払保障保険(PPI)費用の影響	(692)
支払保障保険(PPI)費用を除くバークレイズ・コアの親会社の普通株主に帰属する利益	2,307

	(億ポンド)
平均割当有形株主資本	
バークレイズ・コア	445
支払保障保険(PPI)費用を除く平均割当有形株主資本利益率	%
バークレイズ・コア ²	10.4%
	(百万ポンド)
バークレイズ・グループの普通株主に帰属する利益	(1,129)
支払保障保険(PPI)費用の影響	(692)
バークレイズのBAGL持分の減損の影響	(1,008)
BAGL売却に係る損失の影響	(1,435)
支払保障保険(PPI)費用、バークレイズのBAGL持分の減損およびBAGL売却に係る損失を除くバークレイズ・グループの親会社の普通株主に帰属する利益	2,006
平均割当有形株主資本	(億ポンド)
バークレイズ・グループ	494

	%
支払保障保険(PPI)費用、バークレイズのBAGL持分の減損およびBAGL売却に係る損失を除く平均割当有形株主資本利益率	%
バークレイズ・グループ	8.1%

1 アフリカ・バンкиング非継続事業を含みます。

2 本社を含みます。

Appendix: 非 IFRS パフォーマンス指標

1 株当たり利益

	2017 年 6 月 30 日に 終了した半期 (百万ポンド)	2016 年 6 月 30 日に 終了した半期 (百万ポンド)
親会社の普通株主に帰属する利益／(損失)¹		
パークレイズ・コア	1,615	2,494
パークレイズ・ノンコア	(409)	(1,482)
アフリカ・バンキング非継続事業	(2,335)	156
パークレイズ・グループ	(1,129)	1,168
グループの基本的加重平均株式数	(百万株)	(百万株)
	16,989	16,859
基本的普通株式 1 株当たり利益	ペソス	ペソス
パークレイズ・コアの寄与	9.5	14.8
パークレイズ・ノンコアの寄与	(2.4)	(8.8)
パークレイズ・グループ	(6.6)	6.9

支払保障保険(PPI)費用、パークレイズの BAGL 持分の減損および BAGL 売却に係る損失を除く 1 株当たり利益

	2017 年 6 月 30 日に 終了した半期
支払保障保険(PPI)費用、パークレイズの BAGL 持分の減損および BAGL 売却に係る損失を除く 親会社の普通株主に帰属する利益	(百万ポンド)
パークレイズ・グループの普通株主に帰属する利益	(1,129)
支払保障保険(PPI)費用の影響	(692)
パークレイズの BAGL 持分の減損の影響	(1,008)
BAGL 売却に係る損失の影響	(1,435)
支払保障保険(PPI)費用、パークレイズの BAGL 持分の減損および BAGL 売却に係る 損失を除くパークレイズ・グループの親会社の普通株主に帰属する利益	2,006
グループの基本的加重平均株式数	(百万株)
	16,989
支払保障保険(PPI)費用、パークレイズの BAGL 持分の減損および BAGL 売却に係る損失を除く 基本的普通株式 1 株当たり利益	ペソス
パークレイズ・グループ	11.8

正味有形資産価額

	2017 年 6 月 30 日現在 (百万ポンド)	2016 年 12 月 31 日現在 (百万ポンド)
非支配持分を除く株主資本合計	63,866	64,873
その他の持分商品	(7,694)	(6,449)
のれんおよび無形資産 ²	(7,724)	(9,245)
親会社の普通株主に帰属する有形株主資本	48,448	49,179
発行済株式	(百万株)	(百万株)
	17,034	16,963
1 株当たりの正味有形資産価額	ペソス	ペソス
	284	290

1 その他の株主に帰属する税引後利益 3 億 100 万ポンド(2016 年 6 月 30 日に終了した半期: 2 億 800 万ポンド)は、剰余金に計上される 8,200 万ポンド(2016 年 6 月 30 日に終了した半期: 5,800 万ポンド)の税額控除により相殺された。この残りの 2 億 1,900 万ポンド(2016 年 6 月 30 日に終了した半期: 1 億 5,000 万ポンド)と非支配持分が、平均有形株主資本に対する 1 株当たりの利益及びリターンを計算するために、税引後利益から控除されています。

2 比較可能数値は、アフリカ・バンキングに関連するのれんおよび無形資産を含みます。

株主情報

為替レート ¹	2017年 6月30日	2016年 12月31日	2016年 6月30日	増減率(%) ²	
				2016年 12月31日	2016年 6月30日
期末日－米ドル／英ポンド	1.30	1.23	1.34	6%	(3%)
6カ月平均－米ドル／英ポンド	1.26	1.28	1.43	(2%)	(12%)
3カ月平均－米ドル／英ポンド	1.28	1.24	1.43	3%	(10%)
期末日－ユーロ／英ポンド	1.14	1.17	1.21	(3%)	(6%)
6カ月平均－ユーロ／英ポンド	1.16	1.16	1.29	-	(10%)
3カ月平均－ユーロ／英ポンド	1.16	1.15	1.27	1%	(9%)
期末日－南アフリカ・ランド／英ポンド	16.98	16.78	19.63	1%	(13%)
6カ月平均－南アフリカ・ランド／英ポンド	16.61	17.90	22.17	(7%)	(25%)
3カ月平均－南アフリカ・ランド／英ポンド	16.85	17.29	21.51	(3%)	(22%)
株価データ	2017年 6月30日	2016年 12月31日	2016年 6月30日		
バークレイズ・ピーエルシー(ペンス)	202.75	223.45	138.60		
バークレイズ・ピーエルシー株式数(百万株)	17,034	16,963	16,913		
バークレイズ・アフリカ・グループ・リミテッド (旧アプサ・グループ・リミテッド)(南アフリカ・ランド)	143.75	168.69	144.08		
バークレイズ・アフリカ・グループ・リミテッド (旧アプサ・グループ・リミテッド)株式数(百万株)	848	848	848		

お問い合わせ

インベスター・リレーションズ

キャサリン・マクレランド +44 (0) 20 7116 4943

メディア・リレーションズ

トマス・ホスキン +44 (0) 20 7116 4755

バークレイズの詳細は当社のホームページ(www.home.barclays)にて閲覧可能です

登記所在地

1 Churchill Place, London, E14 5HP, United Kingdom. Tel: +44 (0) 20 7116 1000. 会社番号: 48839

登記

Equiniti, Aspect House, Spencer Road, Lancing, West Sussex BN99 6DA United Kingdom.

電話: 0371 384 2055³ (英国内)または+44 121 415 7004 (海外)

1 上記の平均為替レートは、年初来の日々のスポット・レートに基づくものです。

2 増減率は英ポンドの数字に対する影響に基づくものです。

3 電話での対応はイギリスおよびウェールズの休祝日を除く月曜日から金曜日の英国時間午前8時30分から午後5時30分までとなっています。